

2026年まちづくりアンケートの報告

2026年10月5日 日本共産党尾張旭市議団

Ver1.001

謝辞

2026年のゴールデンウィーク明けから、お盆過ぎまでの期間に「日本共産党尾張旭市議団2026年まちづくりアンケート」を配布したところ、多くの回答をおよせ頂きました。ご協力ありがとうございました。また、暑い中、アンケート用紙の配布を、無償で担って頂いた後援会やボランティアの方々にも、この場でお礼申し上げます。ありがとうございました。

アンケートで頂いたご意見や情報により、城山街道で倒木の恐れがあった樹木を伐採したほか、場所の特定できるご意見やご要望は、市に速やかに伝えるよう努めました。

また、自由級入欄で頂いたご意見を参考に、図書館や育休退園について、9月議会の質問に活かしました。質問の背景に、市民からの生の声があるのは、とても力になります。ありがとうございました。

回答から得られたご意見は、多岐にわたり、今後も活用させていただきます。



城山街道にて

左 伐採前 (7月13日)

右 伐採後 (8月2日)

目次

謝辞.....	1
目次.....	2
アンケートの概要.....	4
自由記入欄の掲載内容について.....	4
回答者の状況.....	5
年齢構成.....	5
小学校区別の回答数.....	6
アンケート結果.....	7
Q1． 物価高などの影響など、あなたの生活は変わりましたか？.....	7
Q1（物価高騰の影響）の自由記入欄.....	8
Q2． 平和で安心して暮らせる社会を実現するために、市政や政治へのご提案・ご希望をお聞かせください。（自由記入）.....	12
Q2の対立意見の詳細（AIによるまとめ）.....	12
Q2（平和で安心して暮らせる社会）の自由記入欄.....	13
Q3． あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策はなんですか.....	15
グラフ5 Q3（力を入れて欲しい政策）カウント.....	16
グラフ6 Q3（力を入れて欲しい政策）年代別 積み上げグラフ.....	17
グラフ7 Q3（力を入れて欲しい政策）年代別 100%按分.....	18
「尾張旭市についてあなたが気に入っているところ伸ばしてほしいところはなんですか」自由記入欄.....	19
Q3（気に入っているところ）の自由記入欄.....	19
Q3テーマ別分類.....	22
図書館 関連.....	22
小中学校.....	24
中学校部活動について.....	24
その他.....	24
交通関連.....	25
他市町への移動.....	25
市内の移動.....	25
タクシー券.....	26
名鉄バス・市バス.....	26
その他（交通関連）.....	26
交通関連（AIによる意見の整理）.....	27
三郷駅前再開発.....	29
肯定的またはやむなし.....	30
否定的.....	30
三郷駅前再開発（AIによる意見の整理）.....	31
公民館.....	32
体育施設.....	32
その他施設.....	32
公園.....	33
公園について（AIによる整理）.....	33
車道・歩道・街路樹など.....	35
車道.....	35
歩道.....	35

自転車道.....	35
街路樹など.....	36
みどり・自然.....	36
紅茶.....	36
苦言・ご提案.....	37
市議会または議員へ.....	37
公共料金など.....	38
バニラVISA・給付金など.....	38
社会保障施策.....	39
子育て施策.....	40
高齢者施策.....	40
まちづくり.....	41
イベント.....	42
ゴミ問題・環境.....	42
防犯・防災.....	42
助成事業.....	43
市政運営.....	43
その他.....	44
外国人.....	44
外国人について（AIによる整理）.....	45
未整理.....	45
Q3 選択肢別の分類.....	47
教育環境改善.....	47
こどもの貧困対策.....	48
障がい者福祉の充実.....	49
高齢者福祉の充実.....	50
市営バス（あさびー号）の充実.....	51
道路・歩道・公園・下水道などの整備.....	52
非核平和都市宣言自治体としての発信.....	54
保育園や学童保育の待機児解消.....	56
防災・防犯対策.....	58
図書館・体育施設などの公共施設の充実.....	60
自然環境保全・地球温暖化対策.....	62
国保税・介護保険料など社会保険料軽減.....	63
中小企業支援.....	64
健康診断・予防接種の充実.....	65
資料 質問票（アンケート用紙）.....	66

アンケートの概要

アンケート用紙配布期間： 2026年5月中旬～2026年8月中旬
中間報告対象： 9月15日到着分まで
配布枚数： 約20500通
（※2万通印刷発注したところ、封筒が多めに届き、アンケート用紙を増刷して対応。）
配布地域： 尾張旭市全域
アンケート回収数： 156通（うちQRコードによるもの26通）

自由記入欄の掲載内容について

頂いた自由記入欄の内容には、正確性を欠く内容も含まれていると受け止めていますが、誤字と思われるもの以外は、なるべくそのまま記載しています。

また、日本共産党に対する批判の削除（ネット上でみかける内容がほとんどで、このアンケート結果への掲載や議論は不要と判断しました）、アンケート回答者を特定できそうな内容の修正又は削除、民間団体などを対象とする批判も避けるように配慮しました。

調査や確認が必要な内容もあると思います。貴重なご意見を、市政に反映できるよう努めます。

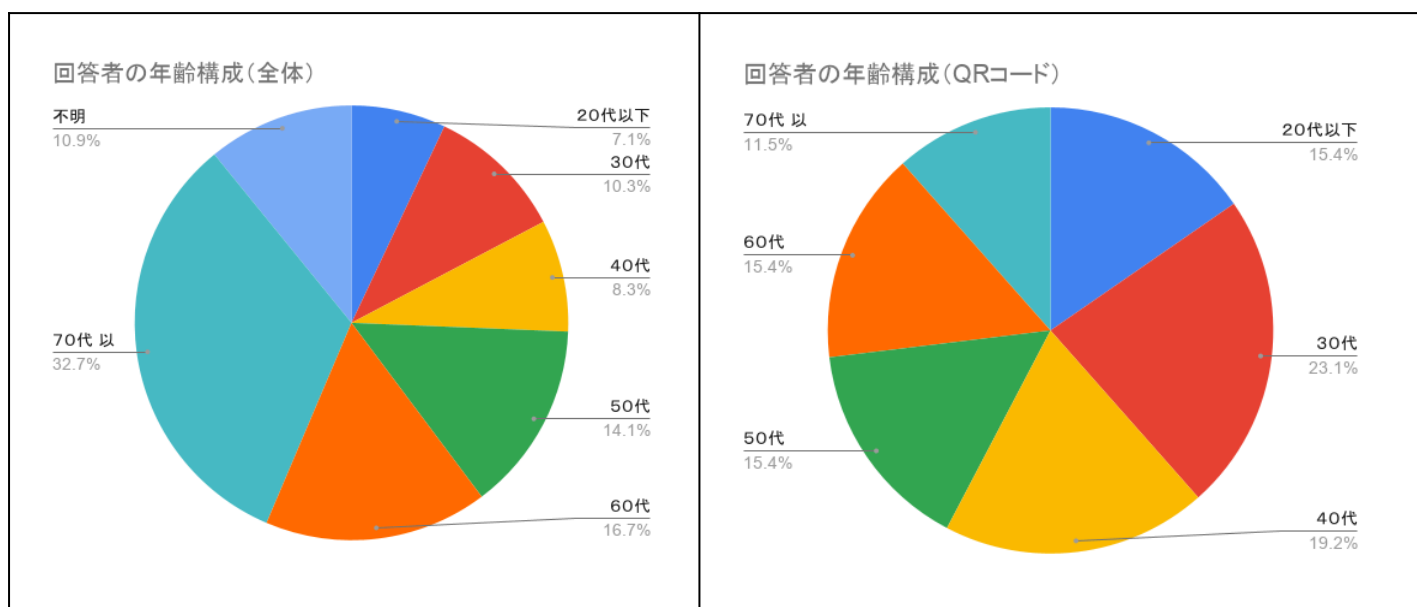
回答者の状況

年齢構成

回答者の年齢構成をグラフ化したものが図1です。
年齢を、ご回答いただけなかった回答者が約1割。60代以上の高齢者がほぼ半数。
残り4割が10代から50代という結果になりました。

このうちQRコードによる回答が約17%です。QRコード回答のみをグラフにしたものが図2です。QRコード回答者の年齢構成は、年令による差は小さくなっています。

余談ですが、QRコードによる回答は、4年前の調査でも採用しましたが、前回はQRコードによる回答が無かった一方、今回約17%がQRコードによる回答だったことを思うと、アンケートの回収手段として、4年ですいぶん理解の得られる仕組みになったと思います。



小学校区別の回答数

図3は、返送された回答がどの小学校区から届いたかを円グラフにしたものです。

小学校区でなく町名の回答もあるため、該当しそうな小学校区として集計しています。

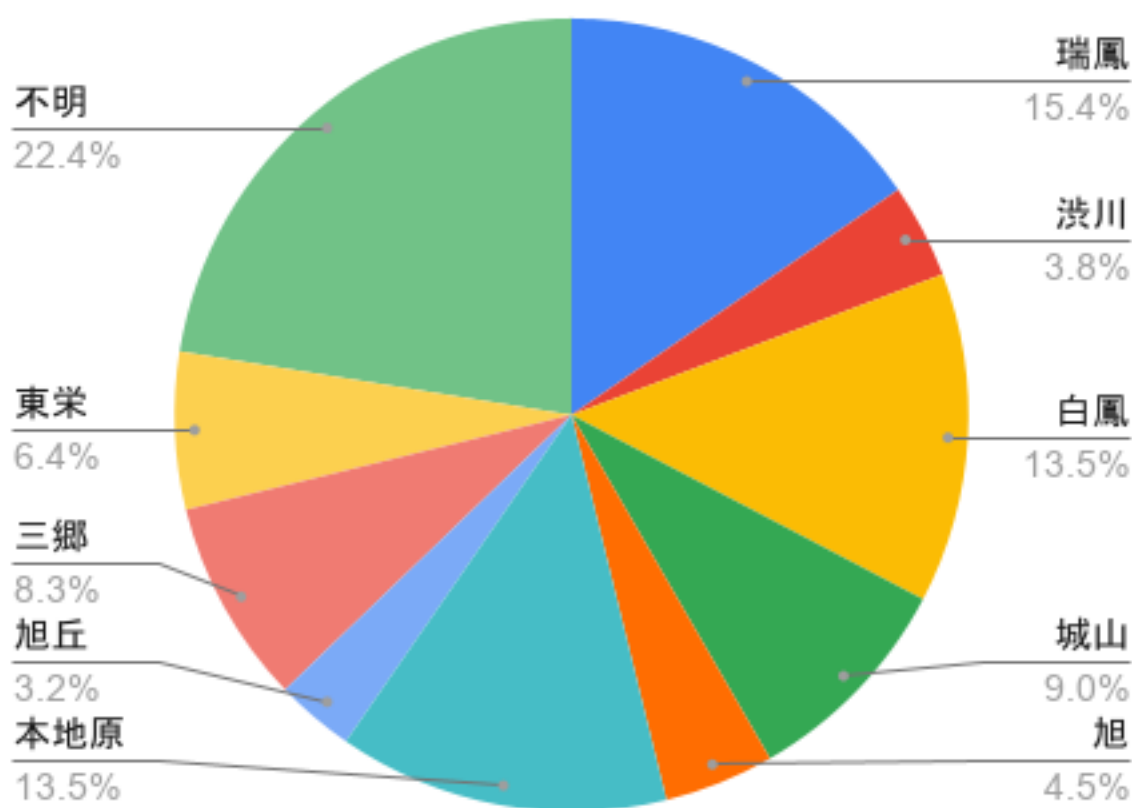
(新居町や南原山町などなど、いくつかの町は複数の小学校区にまたがるため、便宜的に小学校区をあてはめています。)

地域によって配布率にバラツキもあるため「特定の地域からの回答が多い」という分析はできませんが、議員の地元からの回収数は比較的高くなっています。

(瑞鳳校区には、川村つよしが在住。本地原学区には、榊原利宏が在住。)

アンケートの自由記入欄には、様々なご意見(場所の特定が難しい表現のものなどもあります)をいただきますが、小学校区などの居住地があることで、情報を補い、内容を理解するうえで役立ちました。

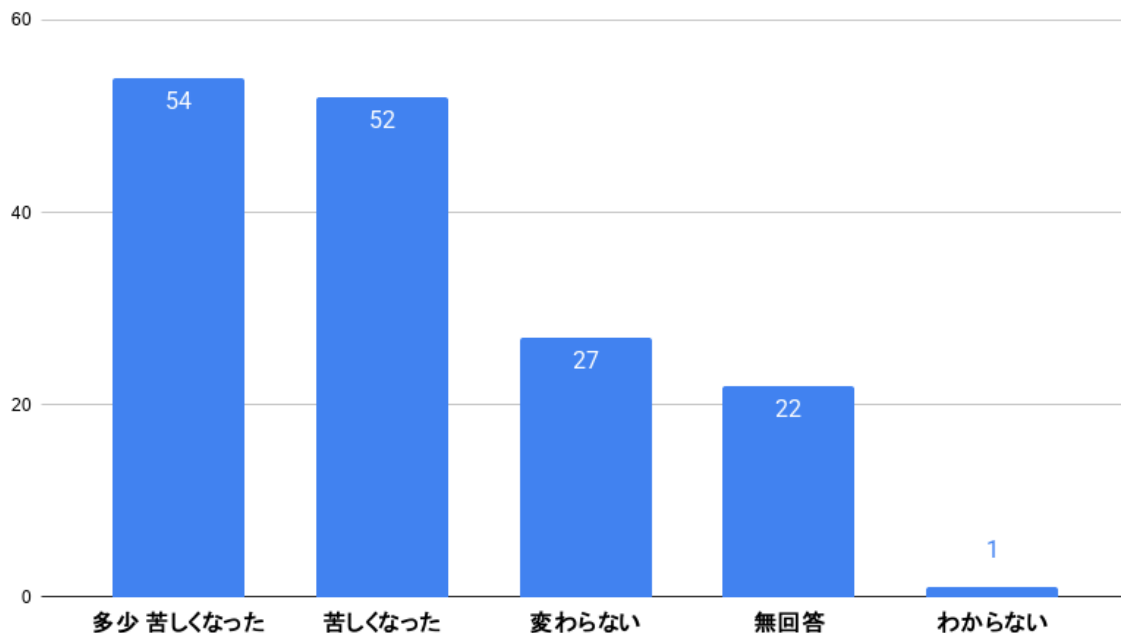
小学校区別の返信数



アンケート結果

Q1. 物価高などの影響など、あなたの生活は変わりましたか？
(グラフ4)

「1. 物価高などの影響など、あなたの生活は変わりましたか？」のカウント数



「多少苦しくなった」「苦しくなった」を合わせると、「変わらない」の約4倍になりました。

多くの回答者が、食料品や光熱費の大幅な値上がりに直面しながら、**実質賃金が上がらない現状**に強い不安と不満を抱いていることがうかがえます。

生活を守るために、**外食の削減**や安売り商品の探索、さらには趣味や娯楽を諦めるといった切実な節約術が数多く共有されています。

特に年金受給者や子育て世帯からは、**生活必需品の値上げ**が生存を脅かしているという悲鳴に近い声が上がっています。全体を通して、経済的な困窮による**精神的なゆとりの喪失**と、政府による効果的な対策を求める切実な願いが浮き彫りになっています。(AIによる分析)

Q1（物価高騰の影響）の自由記入欄

- 限りある資金。この先どうなるやら？
- 物価高で諸事 何ごとに付けて、少々苦しい。特に食料品。
- 家の建て替えが夢となり消えた。
- もともと消費行動は最小限なので、高値に驚くことはありますが、あるだけまし と思ひ直します。
- 一人あたり¥5000の商品券では全く対応できないくらい物価が上がっており、消費税を下げるだけでは非常に厳しい。
- 何でも高くなりました。株価はあがれど、収入（年金）はあがらず！！
- 月1度の外食できたのが、昨今は3か月に1度とか。衣服の購入をひかえたり。
- 世間一般では、若い世代を優遇していますが、我々年金者は置きざりです。介護の利用料も上がり（今月）ますます暮らしにくくなりました。
- 地価が上がるとテナント料が高くなり物価が上がる。例えばモノポリーで。。（省略しました）
- 大きめのパック詰めのお肉を買って、下味付けて、用途別に分けて、冷凍して何回かに分けて食べるようにしている。大きいパックは安いので。
- 食料品の値段、電気ガス
- 食品の値上がりが痛い。エンゲル係数が高くなった。
- スーパーでの生活食料品が値上がりして、年金生活者の私たちにとって生活が苦しくなった
- 物を購入する時に、考えて買うようになった。消費税も高いと感じるようになった。全体的に物が高くなったので、購買意欲もなくなってきました。
- 年金制度と健康保険の充実、公共料金（電気ガス水道料金など）の安定と定額制度（どんどん高くなる一方で不安を感じる）（年金はあまり上がらないので。上がらないのはしかたがありません。）
- 給料はあまり上がらないのに、物価だけが上がっていく。
- 給料アップではなく、物価自体を下げる取り組みをして欲しいです。
- 子供3人いて、お金のやりくりが大変になった。食料品や水道、電気などが高くなった、外食やプライベート観光地に行けない。
- 消費税10%を3%にして欲しい、減らして欲しい。
- 年金生活で物価の値上がりが激しいため
- エンゲル係数が上がりました。外食しなくなりました。ガソリン価格高騰でドライブ（遠出）を控えるようになりました。ちょっとしたものを捨てるのに、ためらうようになりました。
- 年金だけでは余裕がないのでパートをはじめた。
- 食費やガソリン代がかかる、旅行に行く余裕がなくなった。
- 退職金や年金がそんなにもらえないと思うから、老後が不安しかない。
- スーパーなど、単価が日に日に高くなり、今まで通りは買えなくなっている。
- 変わらないが、買い物や外食は減らした。若い世代は本当に大変だと思う。格差是正を。食費が一番苦しくなったと感じます。その他、全体的に苦しいです。
- 米は高い。これにつきる。その他食品も高い。スーパーで安くなるのを待って買う。食費の高騰。
- ほとんどの食料品が値上がりして、買い控えたり、おかずを一品減らしたりして、工夫しています。なるべく安くなった（値引きされた）物を買うように努力しています。
- 少ない年金で夫婦二人で暮らしています。毎年、貯金を取り崩していますが、昨今の物価高は異常です。生活はもちろん切り詰めています。でも必要なものは買わないわけにはいきません。1万円札の価値のないこと、少しの買い物ですぐ消えてしまいます。2、3年前の倍の物価高だと思います。
- この先、何年生活するのかと、ゾーっとしています。

- 生活に関する物、あらゆる物が高くなっていて、将来が心配。
- 野菜、果物、子供のために買いたいが、かなり悩めます。オムツも高いです。
- 給料はそのまま変わっていないのに、物等の値段が上がって、消費を控え、食費をできる限り削って、年金も生活保護でもらう金額よりだいぶ低くて、働いて、脳梗塞になって片側がしびれて、生きているのが限界です。
- 全ての物が値上がりしているため 税金、安くして欲しい。
- 物価高の影響により、食費や医療費など日々の生活の負担が大きくなっています。一方で給与は上がらず、家計は大変苦しい状態です。
- 食料品の値上がりが多くなり、節約して心遣いしています。（電気ガス水道代等も）。庭木の手入れも現在は自分でしています。
- すべてが高騰、なのに社会保険料はしっかり引かれる。
- 中東情勢が厳しいなか、ガソリン代の補助など、がんばっており、助かっている。
- 貯蓄があるためすぐに切迫することはありませんが、日頃の買い物でも以前より値段を気にするようになりましたし、なるべく値段の安い商品を手に取るようになりました。
- 食べ物スーパーを選んで、欲しいものや食べたいものではなくて、家計を考えて買えるものを買っています。
- 収入が変わらない中、物価上昇、光熱費上昇の連続で、食品や日用品購入の際に、日々買い控えなど考えてしまう。
- わからない。ただ将来に多大なツケを残す、安倍路線に戻ったことだけは確か。いや国のトップが気味悪いクソババアになった分、日本は悪化している。
- 日銀はもっと独立して、金利を5%くらい押し上げて、超円高を誘導するべきだ。日経平均12000円程度が、日本経済の実力ではないか！
- 中東情勢における石油由来製品の「目づまり」とは何か、具体的に対策しているのか？（現場では既に不足しており、メディア規制からかほとんど情報が無いので。。）
- もともと倹約しています
- 「苦しい」というまでには至りませんが、あらゆるモノが値上がりし、一方で給料は増えないので、生活しにくくなっているような感じがします。
- 格差はあって当たり前でしょうが、あまりにも拡大し、このまま放置するのは、いかななものかと思います。
- 食料品は何もかもが、1年前とは比べ物にならないほど値上がりし、一人暮らしの私でも、一回の買い物で、財布の中身が消えてゆきます。また、ペット数匹のエサ代もすべて値上がり、これから先が思いやられます。
- 食料品の値上がり、果物を含め、旬のものを食べる量、回数減少。
久しく、ウナギ食べていない。
- お茶の葉が同じ袋だが、値段が200円近く上がり、量が3分の2ぐらいになった。
お菓子も、値段は同じでも、量が減った。 毎日の生活が安心して暮らせるように努力して欲しい。
- 年金生活のため、物価高の影響を受けています。
- 食費が全体的に高い
- 好きなもの、食べたいものに手を出しづらくなった。
- 苦しいという方は、その日暮らしなのかな？と思ってます。日頃から資産形成を考えていれば、戦争や大震災が起こらない限りは、困ることはないと思います。
- 食料品が1.5倍くらい値上がりしているような感じで、よく考えてから購入している。
ムダを無くして欲しい。本当に苦しい人や、賃金が見合わない様な仕事をしてくれる人に対応して欲しい。
- 夫婦で年金生活者、子供は独立して遠方で生活している。無職であり他に収入がない。物価が収入より上昇率が大きく、収入と支出の差額を預金より補填。後期高齢者。
- 食品の値上がりが痛いです。（具体内容を3点記述）
- 物価が上がった。少量になった。大きさ、量が減った。

- 首相が女性に変わり、暮らしへの視点が、より広がるかと期待をしたが、今のところあまり変化が感じられない。むしろ物価が上がり続け、生活の苦しさが増しているように思う貯金ができない
- 自営業なので、売上がかなり落ち、電気水道等の経費が上がっている。
- 流れの早い日々押し流されない様に、過ごしたいと思います。
- 例えば、先月は200円で買えたものが、今月は270円になっている。
- 給料は変わらないのに、ほとんどのものが値上がりすると、賞味期限切れ近くの、割引した商品を狙って買うことが多くなった。
- 高齢者なので出費のほとんどが食費です。食料品の値上げは厳しい！
- 月の食費が以前は3万円程度だったが、4万円を超えるようになった。支出が増えても収入が上がらないので貯金を切り崩して生活をしている。
- 買い物の品の金額で、高くなっていて買えない時があります。
- 買い物の時に注意して、無駄使いをしないようにしている。
- 買いたいものを減らしたり、買うのを諦めたりすることがある。（お肉、果物など）
- 色々見ると、高くなったなーと思います。
- 何度となく食料品の値上がり。年金といえど、会社のようなボーナスもない。いつも夕方
- スーパーに行き、2割引、4割引、半額シールを狙って、買い物に行ってます。
- 米価をはじめ、仕組まれた物価高に困惑します。
- 全ての飲食物が値上げされていて、しんどい。
- 貯金ができない。
- 社会保険料が多く、手取りが増えない。
- 高齢者なので出費のほとんどが食費です。食料品の値上は厳しい！
- 月の食費が以前は3万円程度だったが、4万円を超えるようになった。支出が増えても収入が上がらないので貯金を切り崩して生活をしている。
- 買い物の品の金額で、高くなっていて買えない時があります。
- 買い物の時に注意して、無駄使いをしないようにしている。
- 買いたいものを減らしたり、買うのを諦めたりすることがある。（お肉、果物など）
- 色々見ると、高くなったなーと思います。
- 何度となく食料品の値上がり。年金といえど、会社のようなボーナスもない。いつも夕方
- スーパーに行き、2割引、4割引、半額シールを狙って、買い物に行ってます。
- 日々の生活必需品の値段が高くなり日々、苦しい。仕事をしていても最低賃金のためか、出ていくお金が多い。なんとかしてください。
- 毎日の食事代に悩む。国保料が10%以上上がった。以前は数%だった。共産党の議会提出は読んでいるが、他の党の協力が無い。共闘はできないか？
- 野菜の価格が上がり、旬のものを子供に食べさせたくても、ちゅうちょしてしまう。習い事費も上がり、満足する教育を受けさせづらくなった。
- 食費、日用品等の生活費の出費が増えた。
- 年金生活なので、物価（食料品、米、ガソリンなど）が下がらないので、食費にかかるお金が特に上がり、困ります。1～2年前より2万ぐらいかかると思います。
- 物価が急に高くなったが、年金はスライドしていかない。買い物に行ったら精算する時に、品数に比して、支払うお金の多さにがっかりしています。
- 何でもかんでも物価が上がって、値段が変わらないと内容量が少なくなっている。
- 品物が少しでもやすい店で買っている。嗜好品を減らしている。必需品以外は買わない。
- おかず代、特に食料品等々、給料を上げなければ苦しいです。
- 高市さん、消費税無くすと言いながら、なかなか実行してくれない。
- 政治的には、皇室どうのこうの、国旗毀損どうのこうの、外国との対応がどうのこうのより、まず、今の国民の物価高に対する解決策を国会でしっかり話し合って、大至急物価対策をして欲しい。
- 物価が高騰し続けているせいで何も考えずに買っていたものまで躊躇する始末

- スーパーでは1回の合計が肌感覚では千円～二千元は高くなっていると感じる。洋服や靴やカバンなどの上がり方はもっとすごい。
 - 友達と話していてもみな同様に「何もかもが高い」と言う
 - 食料品、日用品など価格の全般的高騰、内容量の減少が顕著 100円ショップの品数減少と品質低下で実感する ここ2、3年卵、魚を買っていない
 - 日用品の価格の上がり幅に対し、給与の上がり幅が小さい
 - 全ての商品が値上げしてるので、毎回の買い物の合計金額が嵩みますね。ガソリン、光熱費、税金、消費税
 - 医療費など全てに置いて国民の負担を減らして欲しいです
 - ガソリン代、食費がかかる
 - フリーランスで仕事をしているのですが、企業に勤めている方の様に給料が上がるわけではないので、物価高はかなり痛いです。
 - 手取りは税金で正直下がってます。そのため、物価高に追いついていません。
 - 手取りの増額。減税。
 - 高市政権になって、物価はますます上がる。憲法改正、皇族問題など国民の重要事項を外れたことで、物価の問題がいつまでたっても解決しない。まず物価でしょう。
 - 年金生活ですから日々の価格が気になります。
 - 食料品もそうだし、おむつも高すぎて安いのを探し回って買っている
- 何を買うにも高く、必要な物だけの買い物になり、スマホアプリの電卓片手にお買い物してます。
- 給料は上がらない、取られる税金や社会保険料は増える。なのに、食費や光熱費の支出は増える。
 - 小中高の子どもが3人。それぞれスポーツをしてお米やスポーツ飲料の消費が元々多い中価格が上がり前よりも出費が増えた
 - 地域に限らずですが企業も値上げに抵抗が無くなり毎週のように「ホルムズ海峡」「輸送費のコスト増加に伴う」と定型文での値上げの案内。身近なお店もコンビニの商品もステルス値上げ。その値上げに原価や輸送費などともに計算してないだろうに。社員の給与と会社の売上を単に上げるためだけの値上げを見分けて指導してほしい。
 - 物価は上がるのに給料は上がらない為、お米も買えなかったりして生活が苦しい。これ以上値上げするのをやめてほしい
 - 家族が多いので食べることに困り、フードバンクを利用した。
 - 食料品や生活必需品の買い控えをしている
 - 消費税の廃止。その他税金引き下げ、廃止。これを進めれば世界最高の国になる。
 - 私たち底辺の国民の給料が上がらないのに物価ばかり上げれば苦しいに決まっている。大企業や政治家などは物価が10倍になろうが給料が良いので関係ない。
 - 「給付金」のお知らせも久しくない。弱者の日々は、命を縮めている現状である。人の声、支援は遠い。「冷たい」
 - 買いたい品があっても、あまりに高騰していて、買わずに帰ってくることが度々あります。
 - 年金は実質目減りしている。食料品、特にどうしても買わなければいけない野菜や根菜類が高値で困っている。水道料金も今月から値上になった。
 - 市政は市民に冷たいと思う。
 - 全てにおいて値上げされているのに、給料は上がらないのでシンプルに厳しい。食費も、今までに月3万以内で済んでいたものが、5千円増やしても足りない時がある。
 - もうすぐ子どもが産まれるのに、オムツも値上げ、粉ミルクも値上げ、少子化は進むと思います。望んでできた子で、元々2人考えていましたが、出産一時金があっても手術で30万ほどいくし、1人が限界。水道、光熱費…、生きてたらかかってくるお金の値上げはしんどいです。
 - もう少し、補助金とかを増やして欲しい。無痛分娩の助成金など。
 - お菓子も高く、90円のが200円になり買いづらい。

Q2. 平和で安心して暮らせる社会を実現するために、市政や政治へのご提案・ご希望をお聞かせください。（自由記入）

多くの回答者が、憲法第9条の堅持や非戦の誓いを強く訴えており、武力による解決ではなく外交努力と対話を優先すべきだと主張しています。また、過度な防衛費の増額や軍備拡張に対する懸念が示される一方で、近隣諸国の情勢を踏まえた現実的な防衛体制の必要性を説く意見も含まれています。全体を通して、子供たちの未来のために戦争を回避し、平穏な日常を守りたいという切実な願いが共通の主題となっています（ここまでA Iの文章）が、

対立する意見も見られました。対立する意見は、インターネット上でも見られる内容と思われるため、ここで詳しい言及はしませんが、単に「戦争反対」「9条を守ろう」という訴えでは、理解していただけない方が増えている様子が見えます。

Q2の対立意見の詳細（AIによるまとめ）

1. 防衛力の強化 vs. 軍縮・憲法9条の堅持

防衛力の増強・維持を求める立場: 中国やロシアなど周囲の軍事的脅威に対応するためには防衛力の増強が必要であるという意見や、戦争を起こさせない・若者を戦争に行かせないために防衛力をしっかり維持すべきという見解があります。

軍拡大反対・軍縮を求める立場: 防衛費の増大や赤字国債による軍事予算増に反対し、憲法9条を堅持することや、防衛費を削減して平和外交に注力すべきとする見解が示されています。

2. 安全保障上の備え vs. 対話による平和外交

自立的な防衛や抑止力の意識: 他国からの侵略リスクや過度な他国依存に懸念を示し、自国の安全や防衛を万全にすべきとする考え方があります。

「敵を作らない」外交の重視: 武力や威嚇による対応ではなく、対話に力を入れ「相手を刺激せず敵を作らない」外交や武力に頼らない平和構築を求める声があります。

3. 改憲や関連法案への姿勢

憲法9条を守ることを最優先とし、改憲やスパイ防止法・緊急事態条項などの導入推進に対して自由や主権の観点から強く反発・懸念する声がある一方、現実的な安全保障上の対応を求める視点との間で意識の差異が見られます。

Q2（平和で安心して暮らせる社会）の自由記入欄

（Q2 平和で安心して暮らせる社会を実現するために、市政や政治へのご提案・ご希望をお聞かせください。）

- 平和憲法は絶対に守るべし！非核三原則
- 軍事予算ばかり増え、まして赤字国債の発行でまかなうなど、あってはならないと思う。
- 自民党による軍拡と独裁化に強い恐怖を感じています。日常生活の細々としたことについても要望は多々ありますが、民主主義を破壊されてはどうしようもありません。応援しています。
- お互いがんばろう
- 民主主義だった時代に戻れるよう共にがんばろう！
- 憲法改正に反対し、軍事産業の拡大を見直すように。
- ロシアのプーチンやイスラエルのネタニヤフ等、平然と人命を奪う権力者達が恐ろしいです。
- 今の世界は間違った方向に、どんどん追い込まれて行ってる気がしてなりません。どうしたら我々の孫の世に、世の中が良くなるのか？一人ひとりが感謝の心、温かい心の人間に変わることから、その輪が広がっていくことを望んでいます。
- これほど身近に軍事産業が堂々と稼働している現実、鉄のかたまりの様な自衛隊機が、軍事訓練のため？低空飛行をしています。どんな事故が起きても不思議ではありません。旭精機の繁栄ぶりを身近に見ていると、国政とのつながりをどうしても感じます。
- 何も起きないことを願い、市政にも、平和意識が高くなることを願います。
- 戦争絶対反対！
- 中国を敵視するのはやめましょう。
- 台湾が、どうなるかは中国の国内問題です。率先して日本が中国を敵視するのをやめれば、中国も日本を敵視しなくなるでしょう。
- 原発をなくす、武器、防衛費を減らす（9条を守る）、沖縄を放置しない、沖縄の負担をなくす。
- 高市さんの発言は、いらだちます。トランプの対面で、世界平和はトランプのおかげとは、ひどい発言です。
- 中国を各方面から排除していくべき！中国スパイ、中国移民減らすべき！共産党はもっとまともな政党になれ！！
- 9条は大事にして、孫や子どもの世代が戦争にいかなくても良いように！
- 絶対に戦争しない政治。国民主権を守れる政治。国旗損壊罪に反対します。
- 弱者のための政策を。このことに尽きます。
- 国は、軍事費を減らすことを考え、福祉にやさしい国にして欲しい。
- 生きとし生けるものすべて、安心して寿命を全うできることを願います。
- 早く高市を退陣させよ！
- 具体的な内容は無いが、これから先、日本の食料はどうなっていくのか極めて不安に感じる。
- 中国、米国に過度に依存しない日本を目指すべき。
- 今の日本で侵略などありえない。国防を万全にすべき
- 「平和」、「安心」って言葉が抽象的ではないでしょうか？
- 何かを変えていくには、具体的な考察が必要なのではないのでしょうか？
- アパルトヘイト等の問題も、人権すべて訴えていただきたい。
- 教育において、公平かつ平等を、若い世代に育む環境を整えていただきたい等
- 戦前～戦中に考え方は戻りつつあるように思う。ここに自由は無いのでは？
- 「日本ファースト」もどうかと思う。基本はこの国も自国ファーストだろうが、前面に強く押し出して政策の柱とするのも疑問を感じる。

- 中国とも、もう少し歩み寄る努力をして欲しい。
- 中国やロシアなど周辺の軍事的脅威に対応するため、しっかりとした防衛力の準備が必要。
- 戦後生まれなので、これまで平和で良い時代を過ごしてきました。国が9条改憲に突き進む中、尾張旭には旭精機工業があり、自衛隊機が低く飛び交うのを見ると怖くなります。
- 子供たちへの平和教育は大切です。
- 他国との対話に力を入れて欲しい
- 戦争で負けた国にはすりよって、シンリヤクした国とは仲悪いのはなぜ
- 高市氏の政治に反対です。戦争にならないためにも日本共産党に頑張ってもらいたいです。
- 戦争をして若い人を失わないように。若い未来が失われないように、防衛力をしっかり作ることが大切なことです。戦争しなかったら国民のためにお金が使えます。
- 9条改悪反対
- 憲法9条を、高市さんが改正したがっているんで、不安です。
- まずは今政府の推し進めているスパイ防止法や憲法改正や緊急事態条項の改正などを止めないで自由な暮らしからは遠のくばかり
- ただ平和に楽しく暮らしたいだけです
- 政治に関しては憲法改正や国旗損壊罪、スパイ防止法など主権者である国民の権利を抑制する動きが心配です。
- ドナルド・トランプと同じような答弁をしている高市首相には不信感しかありません。
- 戦争をしてはならないことを全世界の人々は望んでいるのではないのでしょうか？リーダーの方々は勇気を持って「戦争はしない」方向へと進んで、私たちを導いていただきたいと思います。

Q3．あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策は なんですか

15項目（このうち1つは「その他」）と、自由記入欄2つの設問です。
「その他」を除いた14項目について、集計し3つのグラフを作成しました。

グラフ5は、単純に数を集計したものです。（グラフ作成過程で設問とグラフの縦軸の記載が変わってしまいましたが、他意はありません。）

グラフ6は、グラフ5を、年齢別（10～50代、60代以上、不明）に分けたものです。
質問票の回答数が、10～50代は64、60代以上が76ですから、半分ずつまでとはいきませんが、現役世代と、シニア世代とで、政策の力点・関心事の強さが読み取れると思います。

グラフ7は、グラフ6と同じデータですが、各項目を100%で按分したグラフです。
グラフ6より、年齢による傾向がわかりやすくなったと思います。

回答は、制限なく選択できるため、ほとんどの項目に○をつける方もあれば、1つも○を付けていない方もいました。

年齢「不明」の回答には白紙に近いものがあり、グラフ7を見てわかる通り、回答数（年齢不明 n=17）以上に、カウント数が少ないです。

自由記入欄の2つの問は

「尾張旭市についてあなたが気に入っているところ伸ばしてほしいところはなんですか」と

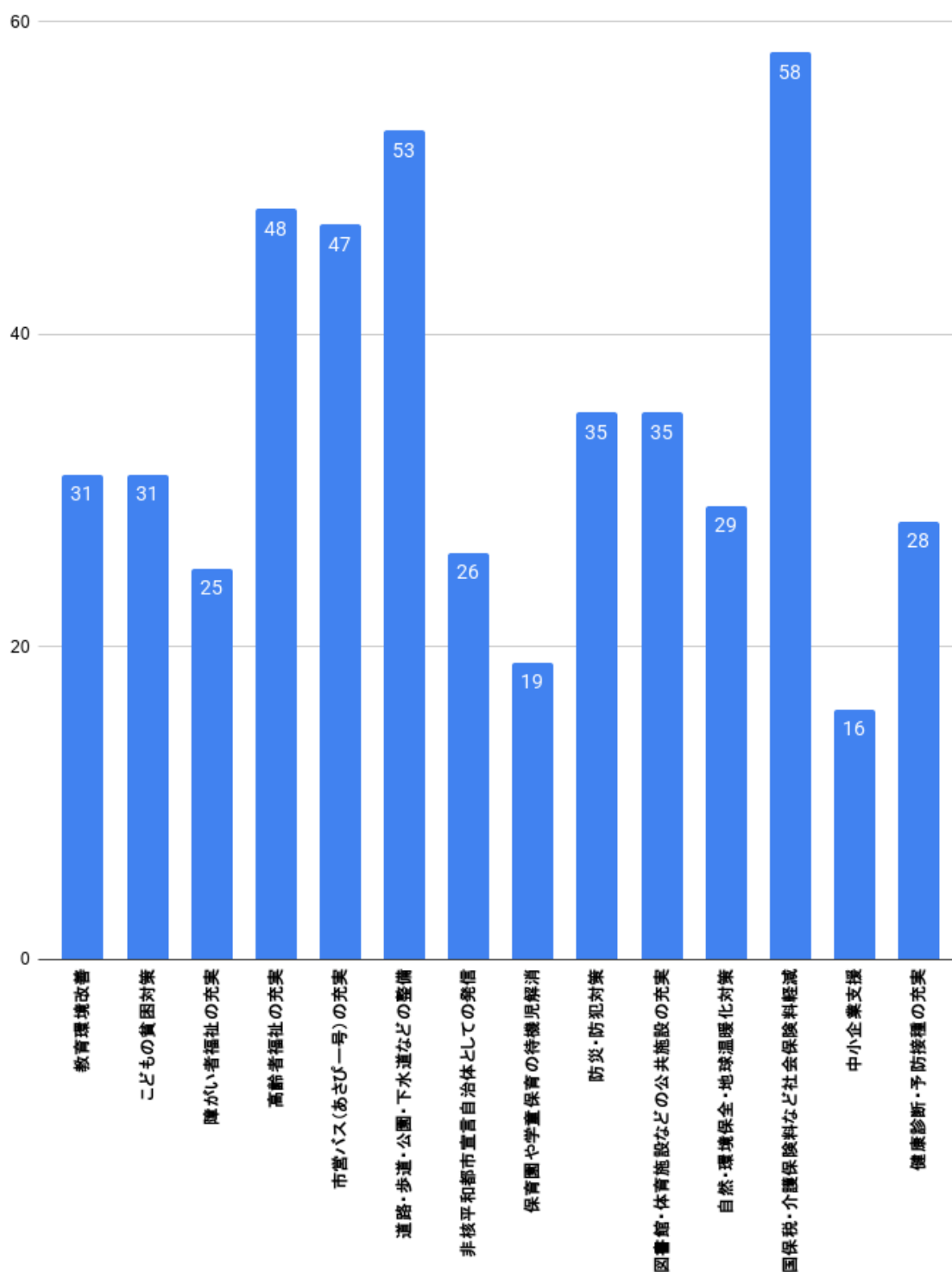
「尾張旭市に対し、不安や不満に思うこと。改善のご提案など、何でもご記入ください」の2つですが、他の自由記入欄にも関連する記述があったため、頂いたご意見をテーマ別に分類して検討しました。

グラフ掲載に続き、

「気に入っているところ・・・」、
テーマ別分類の順で、記載しています。

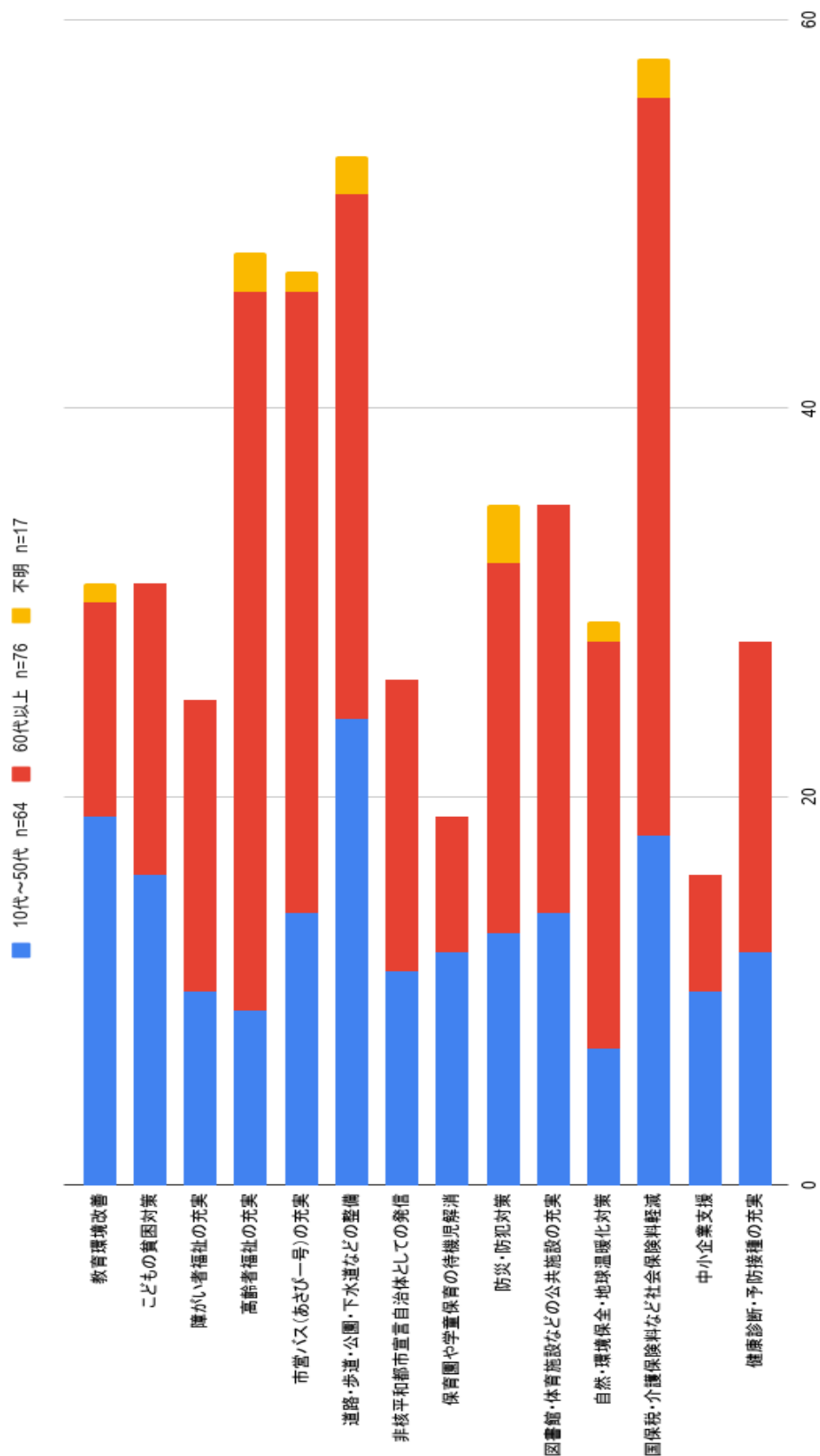
グラフ5 Q3（力を入れて欲しい政策）カウント

「3. あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策はなんですか(複数選択可)」



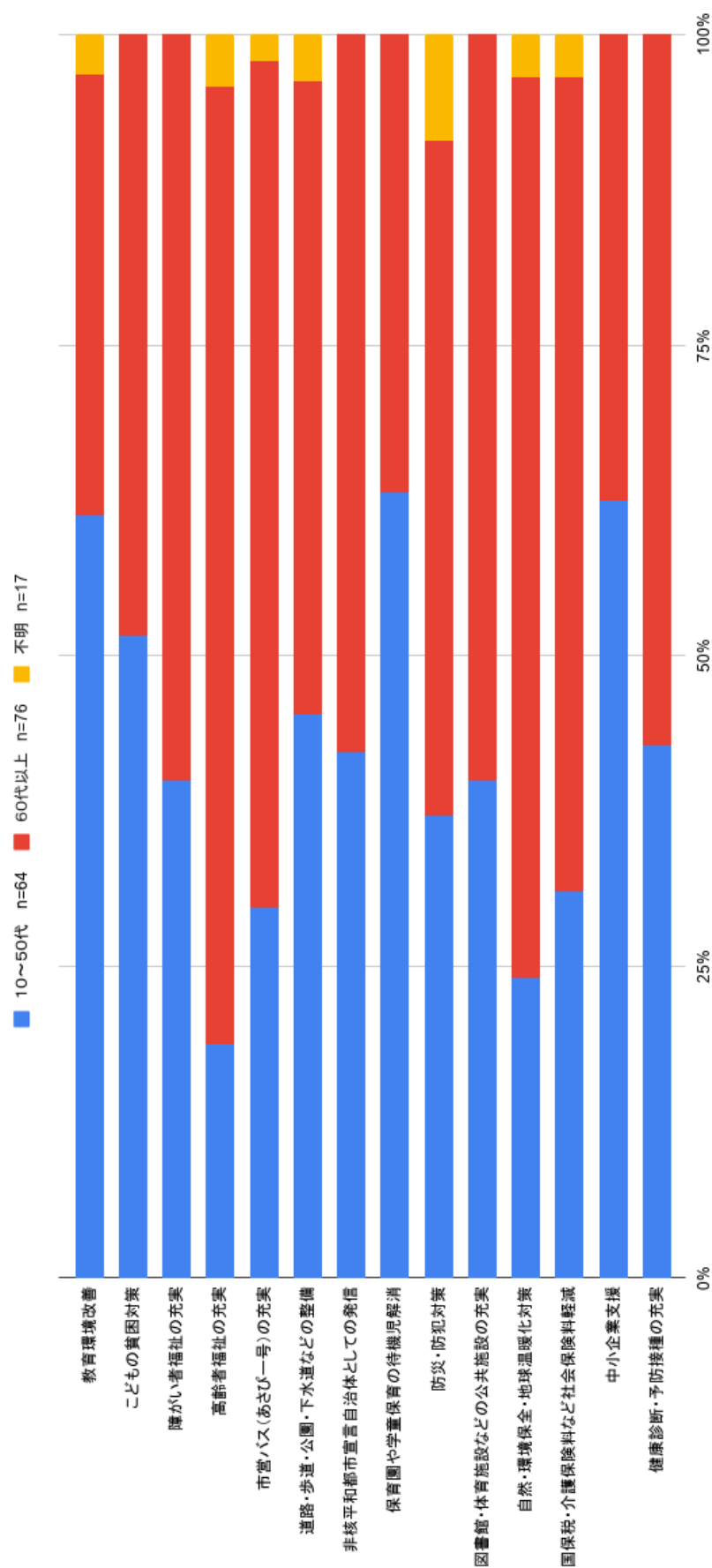
グラフ6 Q3（力を入れて欲しい政策）年代別 積み上げグラフ

3. あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策はなんですか（複数選択可）（積み上げ）



グラフ7 Q3（力を入れて欲しい政策）年代別 100%按分

3. あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策はなんですか（複数選択可）



「尾張旭市についてあなたが気に入っているところ伸ばしてほしいところはなんですか」自由記入欄

<市議団より>

好きな景色の紹介なども見られ、尾張旭市への愛着を感じるコメントが多数ある一方、城山公園周辺をはじめとした市の中心部と、他自治体に隣接する地域とでは、「気に入っているところ」の量に、地域的な偏在があるように思えます。

(以下、AIによるまとめ)

1. 豊かな自然と落ち着いた住環境

身近に広がる豊富な緑と自然スポット: 森林公園や城山公園をはじめ、ため池、川、湿地、山辺の道など豊かな自然環境が身近に残っている点が非常に高く評価されています。スカイワードあさひの展望台や天体観測室、9階からの眺望も親しまれています。

地域に馴染む小公園と生活環境: 子どものための小さな公園が各所に整備されており、子育てや散歩がしやすい環境が喜ばれています。また、夕方5時の時報（「夕焼け小焼け」のメロディ）に心が和むという声もあります。

静かで穏やかな街並みと安全性: 観光地化されておらず静かで落ち着いた住環境があり、治安の良さや犯罪の少なさ、災害に対する強さを実感する意見が多く見られます。

2. 名古屋へのアクセスと「ほどよい田舎感」のバランス

交通の便と都心へのアクセス: 名古屋市や瀬戸市、長久手市に隣接・近接しており、名鉄瀬戸線（瀬戸電）で栄などの都心へ一本で出られる利便性が高く評価されています。

住みやすさとコストパフォーマンス: 「名古屋に隣接しそこそこ便利でそこそこ田舎」「都会すぎず静かに暮らせる」という絶妙なバランスが支持されています。また、スーパーや飲食店、医療機関が身近に揃っており生活に困らない点や、名古屋市に比べて物価や住居費面でのメリットを感じる声もあります。

車移動のしやすさ: 瀬戸街道以外の幹線道路は車線が多く整備されており、自家用車での移動や買い物が快適であると好評です。

3. 「健康都市」施策と小回りの利く行政サービス

健康・医療支援への満足度: 「健康都市」を掲げる中で、健康診断やがん検診への補助金制度、予防接種の充実、医療機関の多さが市民の安心感につながっています。

行政の距離感と公共交通: 小さな市ならではの「市役所内の連携の良さ」や小回りの利く対応、安価で利用できる地域バス「あさび一号」の存在が生活を支えています。

4. 地域特有のブランディングと温かい市民性

特産品とまちの個性: 「紅茶といちじくの町」としての食文化や個性、お祝い・行事などが地域の魅力として認知されています。

マナーと人柄: ごみ出しのルールが守られていることや、周囲の人があたたかく良好な人間関係が築けるといった点も挙げられています。

Q3（気に入っているところ）の自由記入欄

※ 他に分類した自由記入欄と重複があります。

- 直ぐに名古屋や瀬戸や長久手に行けるので困らないが、それが将来的にマイナスになるのが、不安。尾張旭市にステキさを感じなくなる恐れ、可能性が大きい。
- 便利な位置にある割に田舎なところ
- 名古屋に隣接しそこそこ便利でそこそこ田舎。穏やかに暮らせる 市のインフラサービスを向上させ、市の「ブランド力」を上げて行かないと地盤沈下する
- 自然が多いところ
- 生活はしやすい、老後まで住みやすいと思います
- 気に入っているところは静かで住みやすいところ。これからも子供達が健やかに育っていきけるような街づくりをして欲しい。
- 私が気に入っているところは安全です。
- 公園が多いところ
- 紅茶といちじくの町。食に関する分野は若者にも興味を持たれやすく、よりブランディングを尖らせていくのが良いと思う。ただし、奇抜過ぎる物は話題性はあるかもしれないが、購入に至らないか、一発屋的にすぐ飽きられるリスク。
- 自然が多くて住みやすい。幹線道路が整備されている。地域の足としてあさびーバスがあるが、本数が少なく使いにくい。値段を上げてよいので、本数を増やして欲しい。地下鉄藤が丘駅まで繋げて欲しい。市バスとの連携など検討してほしい。
- お祭りや地域の行事があったが、最近ではなくなって来ているので、残念。時代の流れかもしれないが、失敗してもいいので、新しいチャレンジをしてほしい。インターネットで、全年齢層を対象とした市民参加型のイベントをやるとか。
- あさびー号の利用
- よくわかりません。大変細かい話ですが、夕方5時に時報に「夕焼け小焼け」の音楽が聞こえると、尾張旭市に来て良かったと思います。
- 田舎っぽく、ヒッソリ暮らしているところ。
- のどか
- 学校、医院、公園が近く住みやすい
- 観光地でないところ、緑の多いところ、よい人がいるところ
- 健康診断予防接種の充実、がん検診に補助があるのが嬉しい。
- 通勤・通学に便利なところ
- 犯罪が少ない
- 現在の、後期高齢者医療資格確認書を、このまま続けてほしいです。
- 気に入っているところは、緑が多い所。もっと交通の便を良くして欲しい。バスの本数少ないし、市バスか瀬戸電しかないの（料金が高い！）、尾張旭市はあまりお店が少ないので、名古屋の方へ買い物に行きたくなります。
- 静かで住みやすい。あまり変わってほしくない。
- 自然が比較的残っているところ、自然歩道をもっと整備し、緑あふれるまちにしたい
- 森林公園が好きです。あそこにある芝生広場のような場所が、市営であるといいのにな、と思います。イベントができるスペースなど併設されていたら楽しそう。展望台と天体観測室も好きです。矢田川の南エリア、もっと色々な商業施設できてほしい！
- 子どものための小公園が多く整備されているところ。緑が多くて良い。自然が気持ちいいところ。
- 市役所内の情報共有がされている。小さな市ならではの小回りの良さ。
- 落ち着いた住環境。上下水道の管理。●矢田川が、いつもきれいに草刈りされているのがうれしいです。
- 交通の便利さ、自然の多さ、緑の豊かさ、きれいな都市にして欲しいです。
- 緑が多いこと。公共施設が充実している。病院が多いこと。

- 人があたたかいです。
- 自然が多いところ
- 安価で利用できる、あさひ一号。伸ばして欲しいところは、さらなる福祉の充実。
- 脱炭素を目指す市にして欲しい。徒歩や自転車が有力な交通手段となるように、歩道を整備して欲しい。
- ゴミ出しが守られている
- 数年前に結婚し、アパート生活をしていましたが、とても住みやすい街のため家を購入し、今後もずっと尾張旭市に住んでいくことを決めました。スーパーや飲食店などがたくさんあり、生活する上でとても便利です。日常の買い物などは徒歩や自転車で十分なので、このまちが気に入っています。歩道が広くて通りやすくなっているところがあるのは（駅周辺）気に入っています。今後、高齢化してくるので、三輪の高齢の人が乗る乗り物も、駅周辺以外の歩道でも使えるように。歩道を整えたり、自転車が車道は広くならないのに、車道を通らないといけなのは、自転車の人も、車の人も、こわいと思うので、車道を広くして、しっかり自転車を通れるようにするとか、歩道を広くして、歩行者も自転車も（高齢者の三輪車も含めて）安心して通れるように、道路・歩道を整備してほしいです。歩道も、端のほうがくだっていると、高齢の人は歩きにくいです。その点も整備して欲しいです。
- 市民ファーストの取組が進められているのかな・・・そうだと良いと思う。様々な社会の変化に応じて、平和も含めて、時代にあったニーズに対応した取組が為されているのかと。
- 「健康都市」です
- 名古屋に近い。瀬戸電が便利。自然が豊かで、買い物なども便利で暮らしやすい。自然が豊かなところ
- 健康都市政策の充実
- 旭台のように、道路に植樹を、旭ヶ丘町旭ヶ丘にも。
- 物価が名古屋より安い。治安が良い。
- 災害に強く、利便性が高いところが気に入っています。
- 環境の良さはすごいところです。公園もたくさんあり、市民の憩いの市の会館等もありがたと思います。健康都市をめざし、今後もますます住みよい市政になりますように。
- 買い物に困らないほど、選択肢が多い店舗数。瀬戸街道以外は、車線も多く、車にとって便利。
- 安全安心で快適なまちづくり
- 特徴は無いが、医療施設商店街もそれなりにあり、静かに暮らせる。
- インフラの整備、健康都市をうたっている以上、スポーツ施設の充実も必要。
- 商店も適当にあり、緑が多いところ
- 昼神温泉の、あさひ苑を、保有継続、バス運行。あさひ苑は、食事が問題。地元食材をもっと活用して、こちらでは味わえない昼神ならではの料理を出して欲しい。
- 公園、川、自然が多く住みやすい
- 名古屋へのアクセスがしやすい。紅茶が好きなので、もっと広めて欲しい。
- 用水路がもう少しキレイになるといいなど、散歩していて思います。
- ため池や川があり、自然環境に恵まれています。
- 湿地や山辺の道もある、この環境を守ってほしい。
- スカイワードあさひの9Fからの長めが唯一好きなどころ。
- 静かなところ。池とか都会にない自然がある。市役所の待ち時間が短い。
- 長久手、瀬戸、春日井などへのアクセスが良く、車で遊びに行きやすいところ。その反面子供やお年寄り、車を持たない、乗れない人には少し不便なところもあるかも。

Q3テーマ別分類

文頭に、●がついたものが、ご記入頂いたコメントです。

図書館 関連

<市議団より>

自由記入欄には、図書館に対する不満も目立ちました。「図書館」をキーワードに自由記入欄を抜き出したものです。

隣接する文化会館や中央公民館の混雑時に、駐車場不足となること、第2駐車場からの歩道の狭さ、図書館の蔵書、大きさ、自習室などなど、多くの問題が指摘されています。これらは市もすでに把握している課題です。大きな不満点だと言えます。

自由記入欄

- 児童館や図書館の改善や、食事を取るスペースなどがあれば嬉しいです。
- 図書館の駐車場が土日利用しようとする、十分ではない。文化会館？利用者が満車になっている。第2駐車場は少し空きがあるが、歩道が狭く、子連れには危険で、とめたくない。図書館ももう少し書籍を充実して欲しい。
- 図書館の駐輪場の屋根がずべて取り外されました（北側のちいさな駐輪スペースの屋根まで）何故でしょう？
- 雨の日、屋根のある場所でポンチョを自転車にかけて図書館に入ることができたのに…。不便です。
- 図書館がやや小さいと思う。
 - 図書館が古い。もう少し大きくして欲しい。文化会館のホワイエを、あんなに立派にするくらいなら、図書館も立て直してもっと蔵書も施設設備も充実して欲しい。
 - 図書館と歩道整備について、具体的な指摘ありA5にびっしり記載
- 図書館は、狭いスペースにどのように並べるか、毎日苦勞されていると思います。大人の本は、手に取りやすくなりましたが、子供向けの本は、本棚にぎっちり詰め込んでるので、取り出しにくいです。⇒狭いのが原因。
- 館内に並べられない本は、閉架になるわけですが「図書検索機」が扱いにくくて、困っています。もっと検索しやすい機会に代えてください。
- 長久手の図書館は、館内の本の場所がプリントして出てくるもの（検索機？）があり、それに加えて、最近はまた新しくなったので、その使い勝手の良さにびっくりしました。
- 図書館のための予算を減らさないでください。増やしてください。
- 子どもでも楽に本をさがせる検索機を設置してください。（AI検索とか）
- 地域の情報掲示板が、薄暗い人目につかないトイレの横に設置されています。長久手図書館の方が様々な文化的イベント情報が豊富なので、向こうに行って「ちらし」をもらって来るしかありません。）
- 図書館の充実
 - 文化会館の駐車場が満員のことが多く（特に週末）図書館に行きたくても、車が置けません。図書館専用の駐車場を作っていただきたいです。
 - 図書館をよく利用させていただくのですが、もう少し、蔵書の種類などを増やしていただくと嬉しいです。
 - それ（三郷駅前再開発）よりも図書館をきれいにしたい。本も少なすぎる。自習コーナーなども。
 - 三郷駅前再開発より図書館を建て替えて欲しかった。
 - 当市は、体育館、図書館近隣市から比べて最低。私は何十年前から元朝見市長の時から建て替えを提案してきたが残念。三郷地域の美観より優先する問題かな。

- 特に図書館や体育施設を充実してほしい。
- 教育、文化施設も貧弱 私は初めての街に行くと先ず図書館に行く→図書館を見ればその街の文化水準が判る 尾張旭は情けない 予算は一体何に使われているのか？

＜市議団より＞

（人物が特定されそうな内容は掲載していません。）

中学校部活動の地域移行について、報道があったことも影響し、それに言及する内容が多数ありました。

部活動は、教員の献身的な支えによって、これまで存続してきたと思います。2026年は、過渡期の入口で、今後も模索が続くのではないかと考えます。

子供たちが、部活動で得られる体験は、後々の人生や人格形成にも影響するもので貴重ですが、有料化により、家庭の経済格差により体験格差へとつながるのではないかと、懸念しています。

中学校部活動について

- 中学の部活で地域クラブに移行までは、まだ良かったのですが、地域クラブにない部活に入っているので、大会に出られないと（市の担当に言われた）なんとかして欲しい。
- 少し前のニュースで、尾張旭市にある中学校の部活動が先生たちの人数不足などの理由から活動ができないと知りました。私たち夫婦にはまだ子供はおりませんが、今後の教育環境としてどうなっていくのだろうと不安があります。
- 中学校の土日の部活動廃止に伴い、市内の中学校が合同で地域クラブという形への移行。ここまでは仕方が無いと思います。が、各中学校単位で大会に出場できる体制を整えて欲しい。応募があった人数に対して活動する環境(場所やコーチの人員確保)が見合っていない事を目の当たりにして欲しいです。
- 中学校の部活動から地域クラブへの移行の内容
- 部活動に関しては、学校の先生だけでなく、外部の講師を雇って、一貫したやり方で教えないと、先生の転勤のたびに教え方が変わる、部活の存続もできなくなる状況にもなっているので早急に取り組んだほうが良い問題だと思います。

その他

- 中学校の図書室を毎日使えるようにして欲しい。
- 子どもに学校教育とフリースクールの自由勉強と自由研究との両立できる地域づくりであって欲しい。子どもにはシェルターが必要。
- 学校（校舎）が古い、カベにヒビが入っている等。
- 学校の給食をもっと美味しく、量を増やして、1日楽しく過ごせるようにしていただきたい。（オーガニック給食、無添加給食など）。
- 学校の給食の量が少なすぎる。少なくて家に着いたらすぐにパンやお菓子を食べてしまい、夕食を食べなくなります。毎日、生徒たちはお米でお腹をふくらませて、おかずが少なくてかわいそうです。名古屋の給食よりも味も悪いし量も少ないです。
- 小学校のプールが老朽化で使えず、近くのプール施設へ年4回のみ行くのが今のプール授業の現実です。年4回のみで子どもがどれだけ泳ぐ技術がつくのか？プールを習っている子供は良いが、習えない子は？いつの時代も格差はありますが、経験の差があまりにも大きいのではないかと思います。そして、プールの改修はできないのに、三郷駅の開発に力を入れすぎなのでは？新しいものを作り続けることも大切ですが、今ある問題を解決しない、市民に説明しないまま決行に踏み切られ、お金の使い方に疑問を感じます。尾張旭市は大きな企業がない分、法人税があまり得られないと聞いたことがあります。限りある税金、尾張旭市に住んで楽しかったと、子供たちに思ってもらえるよう、使って欲しい。とりあえずプールの改修をどうするか聞きたい！

＜市議団より＞

市内の公共交通が不十分との意見と、名古屋などへのアクセスが良く便利などとする意見があります。市内公共交通の充実が望まれます。

他市町への移動、市内の移動、タクシー券、名鉄バス・市バスなどに分類しました。

他市町への移動

- 長久手や春日井へ行く交通網が欲しい。
- 名鉄瀬戸線を名古屋駅まで伸ばして欲しい。
- （敬老パスはないが）名古屋市交通が市内を通っているので、一日乗車券とかが使えること。すでに高齢者ですが、この先、身体に障害が出てきて1人になったら、子ども以外に頼るところはあるのかと思うと不安。
- となり町の名古屋市への移動手段をもっと充実して欲しいです。そうすると、学生さん、働いている方、また新しく家庭を持った人や新しい家族の移住が増えると思います。「今ひとつ交通の便が悪い」と、若い方は、そのように言っている方が多いです。成人すると不便なので、尾張旭市から離れていきます。せっかく良いまちなのでお願いします！
- もっと交通の便を良くして欲しい。バスの本数少ないし、市バスが瀬戸電しかないので（料金が高い！）
- 名鉄電車の運賃が高すぎると思う。名古屋市に居住の人は、優遇されていますね。
- 都会（栄とか）に出やすいので、通勤や通学に便利。
- 名古屋市へのアクセスが良い。
- 名古屋へのアクセスがしやすい。
- 名古屋に近い。瀬戸電が便利。
- 名鉄瀬戸線で栄のど真ん中へ行ける!!

市内の移動

- 周りが老人ばかりになってきているが利便性のためかみな車に乗っている。実は危ないと思う。これを解消するのは公共交通機関の充実しかないと思う。予算があまりないと思うがもう少しあさび一号が本数多ければと思う。
- 高齢の方も、趣味を持って活動しておられる。車の免許が無くなったら、あさび一号の充実がないと中央公民館や病院へ行けなくなるので、改善されると良いと思います。
- あさび一号を増やして、高齢者が出かけやすいようにして欲しい。
- 労災病院の病院バスが無くなったので、あさび一号に乗るか、タクシーしか方法がない。
- あさび一号の数を多くして欲しい。
- あさび一号のチケットを無料にして欲しいです。
- あさび一号について、市役所で降りずに、そのまま続けて乗っていけるようにしてほしいです。
- 地域の足としてあさびーバスがあるが、本数が少なく使いにくい。値段を上げてよいので、本数を増やして欲しい。地下鉄藤が丘駅まで繋げて欲しい。市バスとの連携など検討してほしい。
- 100円バスの停留所を増やして欲しい。どこからでも乗れるようにしたら助かります。
- 市営バス「あさびー号」のPayPayをやめてほしい
- 安価で利用できる、あさびー号。（気に入っているところ）
- あさびー号の利用（気に入っているところ）

- 数年前に「あさぴー号の要望等」の話し合いが市役所でありましたが、その時「長坂町南山のプール横の台地が100軒位あり、高齢化が進んでいるので、あさぴー号のバス停の要望が5～6件出ましたが、結果、今だ設置されず、要望に対する「なぜ設置されないのか」の回答もありません。何のための会議なのか？市政に不信です。
- 人口減少、少子化、若い世代が増えないと今後尾張旭が良くなっていくことは難しいと思う。子育て世帯向けの支援が少ない。魅力がないと若い世代が移住してこない。あさぴー号の土日の本数が少なすぎる。
- あさぴーが色々なところに行ってくれる。あさぴーを早朝から運行していただけると助かります。（朝の5時台～6時）。

タクシー券

- 無料バス切符が免許証を持っているともらえなくなり、とても不便です。病院へ行くときは安全のため、バスで行きたいので、是非切符を発行して欲しいです。
- タクシー券についてです。
今年は昨年より少なくなりました。（確か、4800円くらい）窓口でその点をお聞きしました。「老人の方が気軽に外出できるように使っていただくものです」との事でした。我が家は昨年は大変利用させていただき助かりました。でも通院にチケット¥500円を差し引いても、20万円ちょい支出しました。
係の方は「通院には利用するものではありません。あくまでも買い物やカラオケなどの楽しみに使うためです」と言われましたが、健康になるために通院しているのです。そして楽しみをつかみたいために通院しているのです。
「健康都市宣言」の意味をもう少し広く考えてみてくださらないでしょうか
- タクシー券は、利用しやすくなった。

名鉄バス・市バス

- 名鉄バスの本数（晴丘―尾張旭駅）を増やして欲しい。
- 市営バスも（整備して欲しい）

その他（交通関連）

- 交通費が高い。
- 交通の便利さ（気に入っているところ）
- 公共交通の貧弱。（不満なところ）
- 買い物難民。交通の便の悪さ。
- 無料バス（運行して欲しい）
- 駅が近い。（気に入っているところ）
- 車がないと移動手段（買い物、通院、外出等）が不便。
- 車を使えない高齢者になった時、不便である。

1. 他市町への移動

隣接市町へのアクセス網整備要請: 長久手市や春日井市へ行くための交通網の整備を望む声があがっています。

名古屋市への移動手段と若い世代の定住: 「となり町の名古屋市への移動手段をもっと充実させてほしい」とし、不便さから若い世代や新婚世帯が市外へ離れていくことへの懸念が示されています。

名鉄瀬戸線の利便性と運賃への不満: 栄などの都心へ直接アクセスでき通勤・通学に便利と評価される一方で、「名鉄電車の運賃が高すぎる（名古屋市居住者に対する優遇感への不満）」という意見や、名鉄瀬戸線を名古屋駅まで伸ばしてほしいという要望があります。

名古屋市交通局との連携および敬老パス制度の差異: 市バス（あさび一号）を地下鉄藤が丘駅まで接続・連携させてほしいという提案や、名古屋市のような敬老パス制度がないため、将来身体が不自由になり単身となった際の移動に不安を抱く記述が見られます。

2. 市内の移動

高齢化に伴う公共交通の重要性とあさび一号増便: 周囲が高齢化し車の運転に危険を感じるため、あるいは免許返納後に中央公民館や病院へ移動する不可欠な足として、あさび一号の増便・拡充を求める声が多く寄せられています。

医療機関への移動手段の減少: 労災病院の病院バスがなくなったため、あさび一号に乗るかタクシーを利用するしか方法がないという現状が指摘されています。

乗車ルール・運賃・停留所の改善要望:

あさび一号について「市役所で降りずにそのまま続けて乗っていけるようにしてほしい」という乗継改善要望や、チケットの無料化要望が出されています。

100円バスの停留所増設要望（どこからでも乗れるようにしてほしい）があがっています。

地域要望への行政対応に対する不信感: 長坂町南山などの高齢化地域でバス停設置の話し合いを行ったものの未だ設置されず、理由の説明もないことに対する行政への不信感が示されています。

3. タクシー券

無料バス切符の支給条件見直しへの不満: 免許証を保持していると無料バス切符がもらえなくなったことに対し、通院時の安全確保のため切符発行の再開を希望する声があります。

タクシー券の減額と利用用途（通院利用）に対する意見:

タクシー券の支給額が少なくなったこと（約4,800円程度）への不満が出されています。

窓口で「通院ではなく買い物や楽しみに使うもの」と説明されたことに対し、健康維持や通院を支えるため「健康都市宣言」の意味を広く捉えて通院にも使いやすくしてほしいという切実な訴えがあります。

利用しやすさへの評価: 一方で、タクシー券自体は「利用しやすくなった」と評価する意見も存在します。

4. 名鉄バス・市バス

名鉄バスの増便要請: 名鉄バスの「晴丘～尾張旭駅」区間の本数を増やしてほしいという要望があります。

市営バス（あさびー号）の評価と便数・ダイヤの要望:

安価で利用できる点や運行自体は高く評価されている一方で、「本数が少なく使いにくい。値段を上げてよいので本数を増やしてほしい」という強い増便要望があります。

土日の本数が少なすぎることや、早朝運行（朝5時～6時台）を希望する声があります。

キャッシュレス決済（PayPay）の導入に対する見直し・中止を求める意見も見られます。

5. その他

車を持たない・使えない世帯の買い物難民・移動不安: 車がないと買い物・通院・外出などの移動手段が不便であり、将来車を使えない高齢者になった際の生活不安や「買い物難民」の問題が指摘されています。

交通費の負担感と公共交通全般への不満: 交通費が高いことや、他市と比較して公共交通が貧弱であることへの不満が出されています。

車移動の利便性やアクセスの良さ: 自家用車を所有している住民からは、瀬戸街道以外は車線が多く車移動が便利である点や、駅に近い立地などを気に入っている意見も寄せられています。

＜市議団より＞

今回のアンケート用紙には三郷駅前再開発について、コラムを掲載しました。以下のとおりです。

「コラム：尾張旭市の財政は 今

5月から「三郷駅前再開発」に向けた工事（解体作業）がはじまります。

昨年6月の計算で、事業費は全体で約260億円（うち市負担、約81億円）を見込む、尾張旭市にとっては大きな事業です。これまで日本共産党尾張旭市議団は、事業費の大きさや将来の負担から、見直しを求め、批判してきました。

昨年6月以降も物価や人件費の高騰などが続き、事業費用はさらに上昇すると思われ、ますます条件が悪くなっています。現在、尾張旭市は数百万円程度の新規事業にも、二の足を踏むような状況で、ここ数年、公共施設の使用料や上下水道料金などの値上がが続いています。こうした背景にあっても、住民要望の声を市に届け、実現に努力していきます。

」

このようなコラムを、アンケート用紙に記載することは、結果に影響を与えかねないため通常ありえない作りですが、それでもなお肯定的な意見も多数寄せられた状況を考えて、駅前再開発に、大きな期待をよせている市民が一定数いることが理解できます。

意見には地域的な隔たりがあり、大きくは、三郷周辺、瀬戸線沿線、矢田川以南で分かれるように思われます。コラムに掲載の費用は、昨年6月のもので、アンケート配布以降、「金利上昇」というハードルが増えたと思います。費用負担の不安は増すばかり。財政面での不安を拭えません。

一方、駅前の解体作業は進んできました。後戻りはできない状況になっています。意見の中にある「再開発事業はもう止められないところまでできていると思うので、将来のコスト回収の方に目を向けたほうが良いと思う。」というのは、その通りで、どうすれば将来的な負担を減らせるか、考えていかなければならないと思います。

三郷駅前再開発を始めるかどうかの検討段階で、市は「税収の伸びも見込める」と説明していました。三郷駅周辺の地価上昇や、所得の多い方の流入が期待できるということだと思いますが、そこに住み続けるつもりの方からすれば、固定資産税の負担が増えることになると思います。今後、駅前再開発以降の税収の分析、経年推移も見ていく必要があると思います。

自由記入欄

肯定的またはやむなし

- （三郷駅前再開発は）将来のために必要では？発展して住みよい町に。
- 三郷駅は新しくなるのが楽しみです。イオンなどのモールがあったらいいと思います。
- 三郷駅付近の開発は、必要だと思っています（古い町並みのままだから）。しかし、20階もあるマンション建設には反対です。藤が丘でも、まだ売れ残っていますよね。無理だと思っています。
- 三郷再開発の見直し理由が事業費が掛かるからというのは反対です。旭プールが最高な形でリニューアルしました。寄付が無ければ閉園してましたよね？きっと議員さんは泳がないから。こういう現状維持や閉鎖は何も生みません。積極的にお金を使って住みやすい町を作るべきです。お金は掛かって当然。今後コンクリートの値段が10年前の値段になることもありません。それを待っているのは議員さんの仕事放棄です。僕らは借金して家を建てたりしてるんです、そのくらいの気概ですってとあさびーを見習ってお金を動かして町を発展させてください。
- 再開発事業はもう止められないところまできていると思うので、将来のコスト回収の方に目を向けたほうが良いと思う。
- 駅はもうあったほかいと思います。（QR回答。原文ママ）
- 瀬戸線は市民として、一番の交通手段であるので、人の利用が多い駅の再開発について批判するのはよくわからない。

否定的

- 三郷駅前再開発に必要な費用で、市民税が増えると困る。
- 三郷駅、高層ビルが立つと景観が変わるのが心配。
- 三郷駅前再開発の見直し。
- 三郷駅前開発は見直しを！
- 三郷駅前開発の透明性。身の丈にあった開発をして欲しい。市81億円の税金どうするの？駅前乗降の利便性だけで、少子化の今、この計画が必要か？ムダ。失敗するかも。
- 三郷駅前開発は、私も反対していました。
- 三郷駅の再開発など、あればいい、やればいい、というものはよく考えて欲しい。
- 三郷駅は、ほぼ瀬戸なので、一番遠い、駅もない校区に住んでいるため、メリットもなく、やや不満。
- 「三郷駅前開発」の無駄使いはやめて欲しい。
- 三郷駅前再開発も理解できない。
- 三郷駅周辺の再開発よりも体育館の整備や小中学校の施設など公共のための整備にお金を回して欲しいです。
- 三郷駅の再開発は、何を目的にしているのか知りたい。あまりメリットを感じない。税金を使用するからには、具体的な内容を明示すべき。
- 三郷駅の開発は、何をめざしてやるのですか？「あまり行くことがない」場所なので、その意義がわかりません。
- 再開発などに予算を割かず、インフラ整備・補修にしっかり予算をつけてほしい。

1. 肯定的・条件付き賛成（やむなし）の意見

街の発展や将来への必要性: 「街の発展や将来のために必要」「古い町並みのままであるため開発は必要」「新しくなるのが楽しみ（ショッピングモール等の進出期待）」といった、前向きな期待が寄せられています。

積極的な市政投資への支持: 事業費がかかることを理由とした見直しに反対し、将来の発展のために積極的にお金を動かして住みやすい街を作るべきだという強い意見があります。

主要駅としての重要性: 利用者が多い瀬戸線の主要駅の再開発について、批判的な声があること自体を疑問視し、必要性を訴える意見があります。

条件付き・現実的な対応を求める声:

開発自体には理解を示しつつも、「20階建て高層マンション建設には反対（売れ残りの懸念）」とする意見があります。

事業が既に進んでいることから「事業を止めるのではなく、将来のコスト回収に目を向けるべきだ」とする冷静な受け止めもあります。

2. 否定的・見直し・反対の意見

巨額の税金投入・費用負担への不安: 市の巨額の税金（81億円等）投入に対する「税金の無駄使い」「身の丈に合っていない」「市民税が増えると困る」といった強い懸念や反対が示されています。

他の公共施設・教育環境への優先要請:

三郷駅前の再開発よりも、「老朽化した図書館の建て替え・拡充」や「市民体育館の整備」、「小中学校施設・プールの改修」にお金を回してほしいという意見が多数寄せられています。

道路・歩道などの生活インフラの整備・補修に予算を優先するよう求める声もあります。

目的・メリット・透明性への疑問:

少子化が進む中で大規模開発を行う目的や必要性が不透明であり、メリットを感じないという指摘があります。

「あまり行く機会がない場所」「駅がない校区に住んでいるため恩恵がない」といった地理的な不公平感や、市民への説明不足に対する不満が出されています。

景観の変化や失敗への心配: 高層ビルが立つことによる景観の変化や、計画自体の失敗を心配する声があります。

公民館

＜市議団より＞

長久手の取り組みを調べる必要を感じています。

- 公民館が使いやすい。
- 現在の社会は高齢者がどんどん増える。高齢者を救出する方法（外に出ること）（外出支援が必要ということ）。家にいる高齢者の健康を高め、楽しく出向ける場所として、公民館や学校教室の活用です。しかし、尾張旭の公民館は、維持は地域の人の知恵がない。地域のボランティア活用など、公民館の利用が高齢者向けではない。
- その点、長久手の「・・・ステーション」の運営は長けている。街作りボランティア委員が役立つ、地域の子供から老人まで、いつでも自由に参加しています。
- あらゆる会がありますので「スタッフ」4～5名、パソコン、アイホン、相談OK、一度調査してください。

体育施設

- 市の体育館の設備が古すぎる。トイレがくさい（下水？）市営の室内プールを作ってほしい。健康都市として増進のために、体育施設にお金をかけて欲しい。
- 体育館が古いので建て替えるべきです。
- 市営プールがとても良い。ありがたい。
- プールもきれいになって、飲食店やカフェなども増えたら市内で楽しめそうです。
- インフラの整備、健康都市をうたっている以上、スポーツ施設の充実も必要。

その他施設

＜市議団より＞

いくつかのご提案がありました。ご質問頂いた4番目のコメント「市役所南庁舎中央にある遊具」についてですが、水野市長の時に改修したものです。「こどもを大切にする姿勢を見せたい」との意向だったと思います。保育園を担当する課の目の前にあり、幼児を連れた親子の目に触れやすい位置にあります。こどもと遊んでいる、遊ばせている光景は、よく見かけるので良かったと思います。

「こどもを大切にする」のでは無かったの？と、市を詰める材料にも使えると思います。

- スカイワードあさひがもっと行きたくなる様に周辺公園含め改装して欲しい（アクセスが悪い）、もったいない。
- 展望台と天体観測室も好きです。
- どこも気に入ってません。人もなんだか独特の考え方をしている。スカイワードあさひの9Fからの長めが唯一好きなところ。
- どうして市役所の中に児童公園？（以前、松の木があったところ）を作ったのが理解できない。利用しているのか？
- 地域に、園児や高齢者が集える、たまり場のようなところがあるといいのかなと思います。
- 子どもや大人が休んだり、遊べるスポットの充実を願います。
- 公共施設も老朽化が目立ち、充実している印象が薄いです。森、道、市場（蒲郡）や東別院のマルシェのような、オシャレな文化的催しがあるといいなと思います。
- 昼神温泉の、あさひ苑を、保有継続、バス運行。
- あさひ苑は、食事が問題。地元食材をもっと活用して、こちらでは味わえない昼神ならではの料理を出して欲しい。

公園

<市議団より>

維持管理費の不足で、多くの要望を頂いても、十分に対応できない状態があります。●の7番目（次ページ）にある、印場中央公園の管理については、アンケートを頂きすぐに担当課に伝えました。基本的に年2回分の草刈予算で、不十分だという指摘をしています。

公園について（AIによる整理）

1. 豊かな自然と身近な公園環境への評価（気に入っている点）

小公園の充実と緑豊かな住環境: 子どものための小さな公園が各所に多く整備されている点や、「公園都市」として身近に緑が多く環境が良い点が高く評価されています。

森林公園・城山公園など大型公園への親しみ:

森林公園（芝生広場など）や城山公園（スカイパーク、タワー、池、市民農園等）は散歩や憩いの場として愛されており、土日は多くの親子連れで賑わっています。

豊かな自然や公園の存在が、尾張旭市の住みやすさや魅力の大きな要素として挙げられています。

2. 設備改善・イベント・利用方法に関する提案

暑さ対策・日陰の確保: 親子連れで賑わう公園において、「日陰が足りない」として日陰や休憩場所の整備を望む声があります。

イベントスペースや体験機能の拡充:

森林公園の芝生広場のような、イベントができる市営の広場やスペースを新たに整備してほしいという要望があります。

池でのボート乗りや釣り、市民ボランティア活動（「草花をながめる会」等）の拠点づくり、天候を気にせず遊べる室内遊戯スポットの拡充などが提案されています。

イベント開催場所に対する不満: かつて城山公園で行われていた「さくらまつり」やフリーマーケットの会場が森林公園に変更され、アクセス面で不便になったという指摘があります。

施設配置への疑問: 市役所敷地内に整備された児童公園について、利用状況や設置の必要性を疑問視する意見も見られます。

3. 維持管理・修繕・安全確保に関する課題

印場中央公園などの雑草・手入れ不足: 子どもや小学生の遠足等で使われる「印場中央公園」について、雑草が茂りすぎてヘビが発生したりボール探しに支障が出ているなど、維持管理に対する強い不満が出されています。

天神川岸の崩れと安全・防災上の懸念: 印場中央公園南側の天神川岸の崩れが長年放置されている問題や、堤防の枯れ草放置と歩行者のくわえタバコによる火災リスクへの心配が示されています。

公園設備（水道）の復旧や美化対策: 故障した公園水道の早期復旧要請や、定期的な樹木剪定、公園へのゴミ箱設置を求める意見が寄せられています。

自由記入欄

- 森林公園をはじめ、緑、公園が整えられているところ。
- 公園の設備が充実していて、散歩したりイベントが多く楽しめます。池で魚釣りができたり、ボートが乗れると良いです（城山公園のことと思われる）土日は親子連れで大賑わいです。日陰が欲しそうです。
- 森林公園もあるので良いですねー。
- 気に入っているところ！城山公園（スカイパーク、城山街道沿い田畑、タワー、城、池、グラウンド、市民農園）
- 公園、川、自然が多く住みやすい
- 環境の良さはすごいところです。公園もたくさんあり

●公園都市を定着されましたが、小さな公園はともかく、印場中央公園の管理には本当に不満です。この時季、多くの子供達が遊んでいますし、5月には遠足にも小学生が来ます。なのに草が多く、特に南西側はひどく、ヘビもいたそうです。草が茂っていて、かきわけてボールを探さなくてははいけません。加えて南側の天神川岸が崩れているのにお気づきではないですか？

かなり前からなのですが（何年も）なんのためにパトロールカーが走っているのでしょうか。これから雨が多くなるのに、心配です。堤防も草だらけ、冬は枯れ草のまま放置され、加えタバコで歩いている人もいて（散歩）、火事になったら大変ですよ！

- 子どものための小公園が多く整備されているところ。緑が多くて良い。
- 森林公園が好きです。あそこにある芝生広場のような場所が、市営であるといいのにな、と思います。イベントができるスペースなど併設されていたら楽しそう。
- 森林公園の利用もボランティア組織して「歩む会」「草花をながめる会」「小鳥のさえずりを聞く会」「今日一日楽しく森でおしゃべりの会」市内4つの拠点づくり。
- 公園が多いところ（気に入っているところ）

車道・歩道・街路樹など

＜市議団より＞

公園同様、維持管理費の不足を感じています。「白線が薄くなっている」という指摘は、多数あり、特定できた場所は伝えています。愛知県や警察の範疇の課題も多く、歯がゆく思っています。

車道

- 西中学校の西側の信号（西中北）印場橋方面から、信号右折する時に、信号のところにあるマンホールのふたの回りがだんだん劣化しているように見えます。大丈夫でしょうか？（道路陥没の事件もありましたので）
- 道路の白線、路肩の白線ハゲています。（横断歩道も）アスファルトもえぐれてデコボコもあります。少しずつでも補修してください。
- 道路R363穴が開かないか不安です。
- T字路のミラーの設置（危ないところがたくさんある）
- 幹線道路が整備されている。（気に入っている）
- 道路の舗装を直してほしい
- 道路が市内だけ混むと、よく言われる 街路の整備が後手後手 街路樹も貧弱
- 瀬戸街道以外は、車線も多く、車にとって便利。
- 「ふらっと」近くの横断歩道の白線がほとんど消えています。塗り直しをしてほしいです。

歩道

- 歩道が広くて通りやすくなっているところがあるのは（駅周辺）気に入っています。今後、高齢化してくるので、三輪の高齢の人が乗る乗り物も、駅周辺以外の歩道でも使えるように。歩道を整えたり、自転車が車道は広くならないのに、車道を通らないといけなのは、自転車の人も、車の人も、こわいと思うので、車道を広くして、しっかり自転車を通れるようにするとか、歩道を広くして、歩行者も自転車も（高齢者の三輪車も含めて）安心して通れるように、道路・歩道を整備してほしいです。
- 歩道も、端のほうがくだっていると、高齢の人は歩きにくいです。その点も整備して欲しいです。
- 道路の整備のお願いです。
- 車イスを利用するようになり、歩行者の通路や凸凹や、木の根っこの張り出しにコンクリートが貼ってありますが大人の車イスでは、1センチの段差を超えるのに大変な力が要ります。また、木の根っこの傾きでは、ひっくり返りそうになります。
- また、歩道に電柱があると通行できにくくて、車道に出て通ることになります。よく、ビービーと鳴らされてしまいます。とても危険です。
- 道路歩道公園下水道も整備してほしい。
- 旭中学校の通学路にもなっている、城山街道から瀬戸街道に抜ける郵便局の前の道の歩道が狭すぎて、踏切を渡るのはとてもこわいと思います。
- 車道と歩道の明確な区切り、場所によっては安心して歩けない。

自転車道

- 道路が、ガタガタしているところがあり、自転車乗りにくい。
- 自転車での規制が始まりましたが、道路の標識、拡充に力を入れて頂かないと事故に繋がります。
- 自転車で市役所に行くが、安全かつ容易に行くことができない。また駐輪場が狭い。

- 車道から歩道に入るのに、勾配がありすぎて、車イス、自転車はあぶない。
- 夜間の安全確保や熱中症対策、歩行者、自転車の通行環境改善のため、ご検討をよろしくお願いいたします。
- 脱炭素を目指す市にして欲しい。徒歩や自転車が有力な交通手段となるように、歩道を整備して欲しい。現状の歩道は、ボコボコで歩くのも大変。ましてや自転車では、ハンドルを取られたり危険でさえある。このため快適な車道を走る人も多く、危険である。
- 自転車道の整備、歩道も車道の水たまりから水が飛んでくることがあるので、水はけをよくするなどの工夫が欲しい。
- 尾張旭市らしい、自転車通学等の安全対策を是非。

街路樹など

- 旭台のように、道路に植樹を、旭ヶ丘町旭ヶ丘にも。
- お城の石垣の（南側）の古民家よりのところの樹木の根っこにおおきな空洞があります。台風の季節です。一度見ていただけないでしょうか。
- 街の景観が、全体的にあまりよくないなど、思うことが多いです。（街路樹より雑草とヤードが目立つ印象です）
- 並木道の桜が老朽化して、植え替えたり、市の〇〇周年記念で何か作るとか、並木道のケムシに、毎年、秋、苦慮している。切って欲しい。
- 地域住民が安心して暮らせるよう、街灯の増設、公園水道の早期復旧、城山街道の樹木の定期的な剪定をお願いいたします。
- 夜など、安心して歩けるように、灯りを増やして欲しいです。また、昼も子供が安心して歩けるように見回りを強化して欲しいです。

みどり・自然

- ため池や川があり、自然環境に恵まれています。湿地や山辺の道（散歩道のことかな？）もある、この環境を守ってほしい。
- 自然歩道をもっと整備し、緑あふれるまちにしてほしい
- TVで有名みたいなどころのように、川の土手を桜をずっと植えて欲しい！

紅茶

<市議団より>

「紅茶のまち」も市民の中に定着してきた感があります。尾張旭市のイベントに、紅茶輸出国の大使館から来賓が来たこともありますし、紅茶が好きな人にとっては様々な試飲ができるイベントに成長してきたと思います。

否定的なご意見もあることを思うと、市民の理解をもっと得られるように取り組む必要があると思います。

- 紅茶が好きなので、もっと広めて欲しい。
- 「紅茶の町」という意味不明なキャッチフレーズはやめたほうが良い。
- 紅茶を推している割に、なんとなく印象が弱く・・・紅茶+本、とか、紅茶+アンティーク、とか、紅茶+スイーツ、など、+αして、イベントなどを催したら面白そうです。ファミリー層だけでなく、20～30代の若い独身の方も楽しめるような。カフェももっと誘致して欲しいです。
- 紅茶といちじくの町。食に関する分野は若者にも興味を持たれやすく、よりブランディングを尖らせていくのが良いと思う。ただし、奇抜過ぎる物は話題性はあるかもしれないが、購入に至らないか、一発屋的にすぐ飽きられるリスク。

苦言・ご提案

市議会または議員へ

<市議団より>

議員定数について

議員定数削減という意見は、消えることがありませんが、一番多い時から8人減らし、現在20人です。

市議会は、市のチェック機関でもあります。定数を減らせば、市長にすり寄る人物の割合が増えてしまうのではないのでしょうか？市議会では議員定数について、4年に1度は検討するようにしています。市議会のHPに、議員が提出した意見も掲載されます。よろしければご覧ください。

海外視察・政務活動費について

尾張旭市議会での海外視察は30年ほど前までだと思います。

尾張旭市議会では、議員一人当たり、年間15万円の政務活動費を活用できます。（領収書などが必要で、議会事務局がしっかりチェックしています。2020年に保守系会派による政務活動費不正が明らかになり、事務局の確認はより厳しくなりました。詳細は、

「【20.09.26】2議員辞職の背景は政務活動費の不正」

<https://kawamura.jcpweb.net/action/200926-173426.html> をご参照ください。

最近、研修も、Zoomなどのオンライン参加も一般的になっており、旅費や宿泊費が不要なため、上手に活用している議員もいます。レポート提出も必須です。

議会の質について

「議会の質を上げる」という意見もありますが、議会の質は向上していると思います。また、遠慮なく言わせていただくと、議員の質は、そこに住む住民の質が反映されていると思います。

- 市議会の議員が多い。議員の数を減らせば、その人件費を市民や市のために利用できると考える。
- 議会の質を上げてください。
- 議員定数を減らす。市長や議員の報酬を安くする（ボーナスはもっともっと減らす）
- 議員定数を減らす。社会保険制度の見直し。
- お金持ちのおじいさんは家で鯉にエサでもやって下さい。政治の60才定年制、女性の50%参加、市政からでも変わっていくと良いと思います。
- まずは議員の給与の削減をして下さい。
- 各県で、市議団の海外出張が話題になっている。尾張旭市の現状は？海外だけでなく、国内も然りと思う。
- 誠実にお仕事をされている方が多くいらっしゃることは知っていますが、悪いニュースを見ることも多く、正直なところ政治に対してあまりいい印象がありません。物価高騰等で節約しながら、生活してありますが政治家の方々のお給料はなぜあんなに高いのでしょうか。消費税を上げたりする前に、議員さんたちのお給料がそんなに高額で必要なかどうか、まず見直していただきたいです。
- ユーチューブなど、フェイクニュースが選挙は問題である。公明正大であって欲しい。
- 失礼ですが、ちゃんと全ての事に向き合ってください。不正などのニュースが多くて、何もなくても大丈夫かと、疑ってしまう。
- このハガキ作るのに税金使っていないよね？

公共料金など

物価高騰の中、今春、上下水道料金が値上げされました。反対したのは、日本共産党尾張旭市議団だけです。議会として問題だと思うのは、賛成する議員が、なぜ賛成なのか、なんにも言わずに賛成することだと思います。賛成であれば、市の説明を、そのまま語っても良いと思いますが、そうした意見も公表しないのは、議論する役割を放棄しているに等しいのではないのでしょうか。

他の、国民健康保険、介護保険料、後期高齢者医療の社会保険料も、市議会で決まりますが、同様です。反対意見が出されたら、それに反論する賛成意見を述べて、賛成する。そうでなければ議論も成立しません。

- 上水道料金を下げて欲しい。
- 国として人口減少し続ける中で、今後いかに公共サービス維持をできるか心配している。
- 社会制度や市政が名古屋市に比べ数段劣る。
- 税金下げて、水道、でんき代、住民税分を保障してください。
- 消費税を減税して欲しい。給料が低い、電気ガス代が高すぎる、物価が高い、暑さ対策を徹底して欲しい。映画館が欲しい、年金を増やして欲しい、大学学費安くして欲しい。年寄りのシェアハウスが欲しい。
- ドラゴンズの誘致反対。上下水道料、税金の値下げ、文化面の充実、今の時代にあった政策を！
- 還付金を自民党全員にする事！
- 固定資産税、市県民税を下げてほしい。
- 先日の水道料金、3500円あがっていました。お米はやや安くなっても、外の物が値上がりして困っています。多少の年金の増額があっても追いつきません。
- 住民税が他県、他地域よりも高い割に、住みにくい。学童、保育園の時間が共働き世帯にとって全く合わず、働かないと生活できないのに、子供が負担（統一して19時まで希望）となり働けない！共働き世帯、働き世帯に手厚い保障を！税金高すぎる。
- 安全な水道水。水道料金を上げて品質の良い水。
- 水道料金がとても高い。（上下水道）。水無しで生命保たれず。

バニラVISA・給付金など

＜市議団より＞

バニラVISAカードについては、市議会の全員賛成で成立してます。今年1月に可決した内容ですが、衆議院選挙前に、札束で有権者に言うことを聞かせるような、昨今の政府のやり口に腹立たしさを感じます。真に困窮している家庭に、すみやかに支援を届けるには、どのような方法が良いのか、悩ましい課題だと思っています。

- 市民に対し、充実した施策は見当たらない。市長の言う、セーフティネットは市民に対してだろうか？バニラギフト増額の検討はしたのか？
- 岐阜県では一人一万円の支援がありましたが、尾張旭市は5千円でした。残念です。今の生活が圧迫している中、スピード感のある、今、困っているところに支援して欲しかったです。
- VISAバニラカードが、使い勝手が悪いです。ちゃんと考えましたか？お年寄りなど、使い切れるでしょうか。税金がVISAに持っていかれます。
- 5千円分のカードを、手渡して頂いたのですが、店によって（セブンイレブン等）、ちょっと、足してもいけないので（使い切れないということだと思われる）、満額使えない人々が多数います。店の定員たちも困っています。クレジットカードでなく、金券にするとか？カード会社がもうけになりますので得しています。

- 尾張旭市は健康都市宣言をされていますが、「バニラビザギフトカード」では、残額はQRから調べるなどとありますが、若い人ならすぐできるでしょうが、高齢者や携帯のない人は、どうするんですか。お店では「残額がないと使えません」と言われました。???できない者はどうするんでしょうか。
- 市職員の方たちは、若くて高齢者の状態を知らなさすぎで、自分たちの手間や時間を削除した考えではないでしょうか。末端の状態を知らなさすぎです。
- こどもや高齢者ばかりにお金をかけられても困る。ひいきしないでほしい。働く世代も助けてくれないと困る。
- 以前のように、たまにお金をばらまいてくれる方がありがたい。なんでもいいから、大至急、物価を下げるか、又は給付金を出すかしてほしい。
- 酷暑なので、エネルギー代（電気代）も助けて欲しい。

社会保障施策

<市議団より>

生活保護に対するご批判がありますが、不正がゼロだとは言いませんが、全体の額から言えば、ごくごく一部の不届き者で、発覚すれば当然、返還を求めています。

政治家による、生活保護受給者へのバッシングも後を立ちませんが、それは、弱者を分断して、いがみ合わせることで、為政者への批判をかわす、権力者の常套手段ではないでしょうか。「今の政治はおかしい!」と、力を合わせましょう。

生活保護バッシングの影響で、地方自治体も、間違った窓口対応をとり、後に裁判で自治体が敗訴する事例。裁判まで至らずとも、窓口対応の拙さが明らかになることもあります。こうした事件が起きないようにするには、未然に、市の対応があらたまるような取り組みが必要だと思います。

尾張旭市では、市議会での指摘を受けて「生活保護のしおり」（2024年）を改定しました。

- 障害者認定は、名古屋よりも厳しい。主人は片耳全く聞こえない。名古屋では障害者手帳が出るが、旭では?
- 生活保護や様々な支援は適正かどうか、税金の用途にムダはないか、省庁などがしっかり機能しているかを見極め社会保険料を下げてください。国会でくだらない質問している議員を見てると、税金の無駄使いですね。
- 現在の生活保護を受けている人は、若い時に一生懸命働かなくて、年がたって、年金が少なく、生活保護を受けている人がいると思います。現在生活保護者ばかりを助けるのではなく、年金生活者も助けてほしい。
- 生活保護世帯に金がまわり、勤労者が虚しくなる。外国人労働者が給料を上げないようにしている。教育費無償化など意味がない。価値ある子供に限定し、年収が見込める子供に集中して投資して欲しい。

子育て施策

<市議団より>

早期に、育休退園が解消できるように努力します。また、日本の保育士配置基準（1人の保育士で、何人の子どもを見るか）は、世界的に大きく遅れを取っています。改善できるように取り組みます。

- 0～2歳児の保育料無償化（条件なしで実施）を早急に。
隣接する市と同じ政策でなく、思い切った政策をし、子育て世代を呼び込んで欲しい。
結果、市の財政が潤い、より住みやすい市になると思う。
- 子供がいる世帯や障がい者の給付金をやって欲しい。インフルエンザやおたふくかぜを割引して欲しい、例えば給付金をやってくれないときつい。とても無理です。やいくりが大変すぎる。
- 仕事したいのに、0歳児の預かれる人数を増やして欲しい、就労継続支援B型でパソコン利用やデザイン部門を増やして子供連れの通所をOKにして欲しい。
- 子育ての干渉がすぎる。理想ばかり押し付けてくるけどお金等の支援はないから口だけで迷惑に感じるが多々ある。
- 保育園預けたいのに仕事できない。
- 子供や障がい者に対しての給付金やって欲しい。例えば、1人5万円給付金とか。
- 子どもを安心して育てられる環境が欲しいです。
小1のカベ、保育園では、2歳児クラス未満は下の子が生まれると退園になります。
2人目が欲しいですが、両親とも遠方で頼れず、あきらめようかと悩んでいます。
- 生活費、食費が圧迫しています。保育園、小学校、中学校、学費の捻出が難しい。給食費、教科書代、部活動の費用など、義務教育に必要な費用を無償化を強く希望します。子供にかかるお金を平均に生活できない現状に、とても不安を感じます。
- 幼稚園の預かり保育料が高すぎて預けられず働けない。
- 子ども手当もいいですが、平和で安全な社会を目指そうとする人を育てるのは教育だと思います。先進国と言われる中で、日本の教育は詰め込みで、成績偏重かと。
心を育て、心豊かに生きる土台を、教育で押さえて欲しいです。
- 幼稚園から大学まで全ての学校の無料化。

高齢者施策

- 老人会の市からの援助金額が減り、老人にやさしい市をお願いします。
- こどもだけでなく、大人にも支援は必要！！正直、なぜこどもだけ？と思うこともある。
- 健康都市をめざし、今後もますます住みよい市政になりますように。高齢者につきものの難聴のため、高い価格の補聴器補助の申請を二度（周りの人達にも）（注：おそらく署名運動のこと）しても、わずかな（？）補助すら実現できず、まったく不要と思われるものに財政を注ぎ込んでいこうとしていることに大反対！
- 市民ファーストの取組が進められているのかな・・・そうだと良いなと思う。
様々な社会の変化に応じて、平和も含めて、時代にあったニーズに対応した取組が為されているのかと。裏面同様です（＝少子化対策として、子どもの成長を支える社会対策とともに、人生100年時代と言われる高齢化対策を見通して、現役世外も含む社会対策をわかりやすく実践的に進められる社会であると安心して暮らせる。）
- 現在の、後期高齢者医療資格確認書を、このまま続けてほしいです。
- 介護認定が厳しい、要支援の人への訪問サービス（特にリハビリ）がローカルルールで制限されている。通所サービスが合わないから行けない人はリハビリ難民になる。
- 現在の住所地から市役所まで遠いので相談する機会が少ない。あさびのルートからも外れており、近くに分所を作って欲しい。

- 介護施設の充実、お金がなくても入れる特養を、介護従事者の優遇（処遇改善？）等々、高齢者が安心して暮らせる様。
- 高齢の母は無年金で介護が必要な状態ですが、経済的な理由からデイサービスの利用を十分に増やすことができず、現在は週1回の利用にとどまっています。介護を担う家族の負担軽減や低所得世帯、無年金高齢者への支援の充実について、ぜひご検討いただきますようお願いいたします。
- （年金事務所で調べてもらいましたが、支払った事実、名前が見つからないため、無年金となっていました。本人は10年以上は支払っているはずだとのこと）
- 自由に物が買えずに必要最小限しか買えない。年金生活者に更に補助を望む。
- 高齢化が進みますが、認知症になっても、地域で見守り、安心して暮らせるケアがあるといいと思います。
- 保育園を増やしてくれているところ。室内で遊べる場所が増えると嬉しいです。2人目が生まれると2歳児未満に入っている上の子は退園になってしまうのが、大変です。核家族化が進んでいるので頼れるところが少ないです。名古屋市は退園しないそうです。尾張旭市もできると2人目を考えられます。

まちづくり

- 計画的に緑化政策を続け、増え続ける野生動物との事故がないようにする手段を構築してもらいたい。
- 美しい池、平子の森、里山の散歩道、湿原、尾張旭市固有の貴重な財産を、センスの悪い開発の手に絶対に渡らない様、庶民の力を結集するように、がんばってください。
- こんな町に引っ越してきたのはまちが良かった。何も楽しいところはないと思う。（引っ越してきたのは30年前）
- 不安なこと、向ヶ丘から、維摩池、薄墨桜あたりの林がなくなって、中古？車など並べてあるのですが、何に使われていくのですか？近くには、産廃施設もあるようで。。
- 市役所周辺の再整備をして欲しい。
- 市内で警察署がないこと、小牧や瀬戸に間違われること
- 名古屋市と合併して欲しい。
- 市役所の看板を降ろして「旭村役場」に付け替えたほうが良い。市政をやめて名古屋市旭区として再編したほうが住民は幸せになる。
- 名古屋に隣接する好立地にありながら、長久手、日進、東郷に水をあけられて知名度が無い!!街のブランド力が更に低下すれば人口減少がいよいよ亢進する。魅力の無い街は生き残れない。住んでいて将来が不安になる。
- 名保短の跡地(志段味)問題が、一番気になる。
- 尾張旭市は末端の市民の話を聞くべきだと思う。2か月前に矢田川の河川敷の桜の木に蔦が絡まっていた件について河川課に連絡しましたが、基本市民の声を聞く気がないと感じました
- この秋から市民祭に集約される棒の手について、今後も見直しがこれでいくと思います。個人的には、好評価です。各町内会の負担は減ると思います。町内会の在り方、参加、子ども会との関係にも、関わってきます。
- 町内会と子供会の一体化が旭小学校区では、進んでいると聞いておりますが、人口減少、少子高齢化に備えた、組織や建物の集約化は避けられないと思います。
- 全世代が関わる街であって欲しいと思います。
- お祭りや行事が年々少なくなり、子育てしやすいまちと言われて来ているが、部活動の縮小や、前述した理由などで、子供たちが「外に出たい」と思える機会を少なくして行きます。外に出ない子供たちが、家でやること、動画やタブレットを見たり、ゲームをしたり...健全とは程遠いです。子供たちにはとにかく経験をたくさん色々積んで欲しい。家庭でも努力していますが、町全体がもっと盛り上がる行事を、住んでいて楽しいと思えるまちづくりをして欲しい。

イベント

- 城山公園でのさくらまつり、手作りコーナー、フリーマーケットなどが森林公園に変更されとても不便になりました。
- 今年の市民祭中止、交通規制の問題と聞きました。もっと協議して「市民のため」を考えてください。
- 花火大会をやめてしまったこと。復活してください。
- お祭りや地域の行事があったが、最近ではなくなって来ているので、残念。時代の流れかもしれないが、失敗してもいいので、新しいチャレンジをしてほしい。インターネットで、全年齢層を対象とした市民参加型のイベントをやるとか。
- たくさんの市民が触れ合えるようなイベント

ゴミ問題・環境

- 月木のゴミ回収が、午後2時前。それを午前、早くに調整されたい。遅すぎです。
- ペットボトルの収集日が無い。缶の収集日が2週間に1回なのが不便。
- 生産緑地地区「尾張旭市●●●」の見直しを希望します。雑木林になってしまっている。地主様の手入れ不足のため、6月～10月、蚊が多くて大変です。生産緑地地区（見ると看板がある）秋の落葉の時季に入ると栗の葉が庭や屋根の上に飛んできて大変な思いをしています。雨樋に詰まったことがあります。
- 自然、環境保全、地球温暖化対策に今以上に力を入れてほしい。
- エネルギー問題を抜本的に討論してもらいたい原料力（ママ）（核エネルギー安全利用を重点的に研究推進）
- 除草されていない、市の空き地が多く、虫が発生しやすい環境。
- 下水もキレイにして、くさくない市にして頂きたい。

防犯・防災

- 街頭カメラを設置して欲しい。
- 治安が良い。
- 地震の災害、富士山の噴火などがあると、給水車やトイレカーが必要ですが、給水車は全国の自治体で1300台程度ようです。南海トラフが起きたら、太平洋側に東京～愛知～大阪、四国、九州が被害にあい、1300台の給水車で足りるとは思えません。長久手市は、ござらっせに災害用の井戸があります。尾張旭も各学区に、井戸があると安心です。
- バイクの騒音、最近特にひどい。もっととりしまりを強化して欲しい。警察へもっと働きかけてほしい。
- 自転車やカサなどが盗まれるので、防犯に力を入れて欲しい。治安が悪いので困る。
- 尾張旭市の防災対策、備品状況、安全な避難先等について、情報発信。市の防犯対策、見守り状況などについても知らせて欲しい。防災無線は聞こえない（何言ってるかわからない）。様々な状況で、災害発生時の対応について、詳細な情報発信が必要。
- 平和都市宣言も重要だが先ずは足元から 凶悪犯、詐欺などから弱者を護るため、各地域できめ細かく注意喚起、意識啓発、見守りなどの活動を推進、支援
- 匿名流動型犯罪が恐ろしいですネ！
- 全国で若い子の犯罪が増えています。学校でも取り返しのつかないことになる、しっかり繰り返し教えてあげて欲しいです。
- 普段気にかけておらず、突然の「地震による被災」「南海トラフ」99%、2030年代までに必ずやってくると専門家が警鐘を鳴らす。

ネットで調べると、尾張旭市学校体育館エアコン空調0%。愛知、名古屋市に比べてドッキリの数値。床に毛布エアコンなしの台湾の事例を学べる。避難所をなんとしても近現代化へ。

●街灯、監視カメラ、カーブミラーも増やして欲しいところがたくさんある。難しいと思うけど、歩道のない道路も多くて危ない。せめて狭くてもガードレールをつけるとか対策してくれると嬉しい。高齢者も多いし。

助成事業

低額のリフォームへも補助を求める話は、もっともだと思います。今春のエアコン購入助成も、高いエアコンしか対象にならない補助でした。

●全国的に言えることだが、何百万単位のリフォーム工事が無ければ補助が出ない、省エネルギーリフォーム支援を、低額リフォームにも対応した支援（エアコン、洗面化粧台）にも拡充するべきでは？と感じる。

●外装塗装やリフォームの補助が無いことが不満です。

●フリーランスを守るような政策を打ち立てて欲しいです。

●聞くところによれば、ごみ収集対策に使われている、折りたたみ式の緑色ゲージは、市外の業者に発注なさっているそうです。市内に適当な業者がないせいもあるかもしれません。できるだけ、市内の業者に発注して、法人税などで、いくらかでも回収することは考え得るべきではないでしょうか？

また、何をするにも、お金はいると思います。削る（費用）のも大切ですが、重要なことは、稼ぐことではないかと思います。

産業育成、誘致など、稼ぐことにも力点をおいて欲しいと思います。

市政運営

●選挙結果などを見ると、尾張旭市市民は、リベラルな意見が多いと感じます。しかし結果は、裏金議員や無選挙市長ばかりです。

●建前、惰性でなく、本当に必要とされることに、お金をつかって欲しい。新旧にかかわらず、意見が言えて、検討されますように！

●他市との比較でなく、本市に必要なことは何でしょう？

●良いところを無くし、他都市と比較したことばかり考えているように思える。

●表面的な魅力向上を行政だけでやっても、薄っぺらいものに終始すると思います。

それよりも、もっと市民に、弱者に寄りそった施策に注力すべきだと思います。

そうすればきっと、自ずと市の魅力は向上すると思います。

●市民からの要望に対して、近隣の自治体の状況をみて判断するのでなく、主体的に判断してほしい。

●市民の声を徹底的に聞く事。全てが型通りすぎ、市民本位に成っていない。

●現市長は、もっと市民とふれあうことが必要と考えます。お互い、意見交換が必要です。

●職員が横領したお金は、返還されたのか？

●文化のない市、魅力のない市、それが我が市、恥ずかしい。

●市役所に行くと、いつも待たされる。

●税収が少ないせいか、市民サービスが悪くなりつつあります。

●現在の市政は、長期的な対策、コアになる対策（税金、市の財政等）についてのビジョンも対策が取られず、目先の（市のインフラ）のみに安易に取り組んでる様に見える。

だいたい今どき、4時に閉庁するとは何事だ。自分たちだけ良ければそれで良いのか。

●見てくれ、アピール、派手さを優先した政策は不要。優劣を競争するような開発も不要。

●財政を抑えて、市民に回して欲しい。

●スマートすぎて（今風の、自民党の）、人の命を預かって市政してるの？と思う。

- 市長さんが、入院中にも市民のために原稿を書いておられた事を知り、感謝いたします。もう少し、広く大きな視点で、尾張旭市を考えて行って頂ければと思っています。
- 皆様、お体を大切になさってください。
- お金の使い道を、わかりやすく教えて欲しいです。

その他

- 戦争は絶対ダメ！当時を体験していなくてもわかるでしょう？これ以上市民を不安にさせないため頑張ってください。
- 世界に誇れる9条まで改悪されかねない事態です。右にNOを突きつける運動を。
- 公務員や大企業が、心配なく暮らしているのが不満です。日本なのに、自殺や餓死や、住むところもなくなって、病気になって死亡する社会なので、子どもを生めないのです。
- 国家の施策が優先され、国民の生活が軽視されていると思われます。高市首相の就任演説で「国家国民のため」と発言したとおりです。市政は身近なところで期待に答えてくれるものと、思います。将来を背負う子供たちが自由に遊び勉学を楽しむことができる施策を望みます。一方、私たち高齢者が安心して老後を過ごせるよう介護への配慮をお願いします。
- 戦争に巻き込まれないよう、尾張旭市からも発信できると良いと思います。（現状、いつそうってしまうか不安です）
- とにかく、配布物の紙はやめてほしい。業者の印刷代にどれだけのお金を払っているのか？税金の無駄遣い。将来的になくなるのに、対応が遅ければ遅いほど、無駄に税金を使った自治体と、みなされるだけ。回覧板も市のホームページで載せれば良い話し。回覧板を回している人はみんなそう思ってる。長期不在に出来ないし、負担に感じている。
- 小さい子を育てている親御さんや、高齢者が集える方法があれば。
- スーパーの食料品が我が家の家計に占める割合が大きくなり、品数を減らし、品種を安いものに替えています。エアコンが古いため、買い替えようと思っても動きが取れません。照明用蛍光灯についても、同様に暗い部屋で生活せざるを得ません。蛍光灯は27年度に製造中止とか。身体が不調でもかかりつけ医院にも行けません。薬代を考えると大変です。

外国人

<市議団より>

外国人に対する意見は、4年前には見られなかったものです。外国から来た多くの若者に、日本社会は支えられています。申し訳ありませんが、排外主義的なご意見には賛同しかねます。

また、外国や外国人を、悪く言うことで、今の政治への不満の矛先をかわそうとするのも、為政者のよくやる手だと思います。また、これだけの外国人を、様々な方法で呼び込んできたのは自民党政権です。ルール違反があるのなら、その違反の内容に基づいた対応策を一つ一つ積み重ねるしかありません。また、外国人犯罪を言うなら、アメリカ兵の無法を取り締まれない状況も議論すべきです。米軍基地がある地域では問題になっています。（沖縄だけではなくありません）日米地位協定の見直しが必要です。

- 外国移民。特に中国人の流入を減らして欲しい。危ない世界になってきている。
- 外国移民が増えていること。
- 市内に住む外国の方に向けて安心して生活できるようにすることより、我々日本人の生活を大切にしてほしい。
- 外国人が増えています、日本の文化や慣習を壊さないようなくみが必要。他国で暮らすということは、そういうことです。多様性は別の問題。
- 外国人が、相当な勢いで増えていると実感する。自治会に入っているか分からないが、建物の近くで外国人同士集まって、近くを通っても、挨拶もしないのを見ると、先々不安にな

るし、子供への影響も考えてしまう。自治会に参加しないのであれば、参加のお願いと、コミュニケーションをとって地域になじめるようにした方がよいのでは？

- 外国人労働者なんか増やせばなおさら給料なんて上がらない。自民党の移民計画は直ちに廃止してほしい。とにかく、移民をさせない。
- 海外の方が増えて、夜の散歩も怖い。日本の国なので、日本人が安心して平和に暮らしたいです。

外国人について（AIによる整理）

1. 治安・防犯面や生活マナーへの不安

夜間の治安や散歩時の不安:「海外の方が増えて、夜の散歩も怖い。日本の国なので、日本人が安心して平和に暮らしたい」といった、夜間の防犯面での不安を訴える意見が出されています。

道路・通学路でのマナー:「産業大学に通っている外国の方がとても多く、道に広がって歩き迷惑」「怖さを感じている」という具体的な指摘があります。

地域での行動や子どもへの影響:建物周辺で外国人同士が集まり、近くを通っても挨拶がない様子に対し、「先々不安になるし、子供への影響も考えてしまう」と気にかける声があがっています。

2. 日本の文化・慣習の遵守と地域コミュニティ（自治会）への協力

日本の文化やルール遵守の徹底:「外国人が増えているが、日本の文化や慣習を壊さないような仕組みが必要」とし、他国で暮らす上でのルール順守を求める意見があります。

自治会参加や相互コミュニケーションの推進:外国人が自治会に入っているか不透明な現状に対し、放置するのではなく「自治会参加のお願いや、コミュニケーションをとって地域になじめるようにした方がよい」という前向きな提案もあります。

日本人優先の支援施策要望:「市内に住む外国の方に向けて安心して生活できるようにすることより、我々日本人の生活を大切にしてほしい」という本国住民の生活優先を求める声があります。

3. 移民政策・外国人労働者受入れに対する懸念と経済への影響

賃金の抑制・手取り低迷への懸念:「外国人労働者を増やせばなおさら給料なんて上がらない」「外国人労働者が給料を上げないようにしている」など、労働者の流入が賃金上昇を阻害しているという指摘があります。

移民の制限・流入抑制要望:中国人や外国移民の流入・受入れ抑制を求める意見や、移民政策の見直し・廃止を求める声が寄せられています。

過度な依存からの脱却:「AIや外国人に頼りすぎない国を目指してほしい」といった意見も含まれています。

未整理

（自由記入欄のうち、分類しづらかったものです。）

- 1「そうじ、笑い、感謝」がある街作りが大事。2町の公園にもゴミ箱必要。3町の治安回復には、そうじのある町づくり大事。4子どもの教育に家庭菜園、体験農業大事。5水道水の品質大事。水道料金が少し高くなっても（品質が？）大事
- AIや外国人に頼りすぎない国を目指してほしい
- 少子化対策として、子どもの成長を支える社会対策とともに、人生100年時代と言われる高齢化対策を見通して、現役世代も含む社会対策をわかりやすく実践的に進められる社会であると安心して暮らせる。
- 政治と経済についてもっと議論をしていただきたい。

- 税金を収めてその算定上の金額で、各保険料算定されているが年金以外に保有している預金等、保有している方との税の公平性が気になる。
- 皇族の方のことが話題となっているが、象徴天皇は良
昭和20年に天皇自ら象徴を認めている以上、人間全て平等である以上、女性天皇でも何ら問題がないと思う。
- 民党が強くなってしまって、非常に窮屈に感じる。社会には、いろんな意味で多様性があるって「自由」を感じることができると思う。
- 生産者がうるおい、消費者が苦しい生活！今の政治はおかしい
- 良い人に囲まれて、楽しくすごしていきたい。イヤな事に、こだわらない。
- 一人暮らしだから、楽しくすごしたい。

この他、自由記入欄には、応援メッセージの他、日本共産党へのご意見（Q4）もいただきました。市議団で共有し参考にさせていただきます。

Q3 選択肢別の分類

Q3の選択肢をキーワードに、AIにより整理したものです。

見た目は、キレイにまとまっていますが、コメントそのものを読んだほうが、言葉の持つ温度を感じるように思います。また、コメントには誤りを含む内容があり、AIの分析にも影響を与えている箇所があるため、AI分析を鵜呑みにすることはできません。それを認識したうえで、参考にしたいと思います。

以下、グラフ縦軸の項目を、上から順番に掲載します。

教育環境改善

カウント数31。部活動地域移行の問題で報道があった影響がみられます。

1. 学校施設・校舎・避難所環境の改善

校舎の老朽化と改修要望:「学校（校舎）が古い、壁にヒビが入っている」といった老朽化に対する懸念や、「再開発よりも体育館の整備や小中学校の施設など公共のための整備にお金を回してほしい」という要望が出されています。

プール設備の老朽化と水泳授業の格差:「小学校のプールが老朽化で使えず、近くのプール施設へ年4回のみ行くのが今の授業の現実。習っていない子との経験の差が大きい」として、プール改修の対応を求める声が寄せられています。

学校体育館へのエアコン設置（熱中症・避難所対策）:市内の学校体育館のエアコン空調設置率が非常に低い点（0%）が指摘されており、熱中症対策および災害時の避難所環境の近現代化を求める意見があります。

2. 学校給食の「質・量」および保護者負担の軽減

給食の品質と量の改善:「給食の量が少なすぎて帰宅後すぐにお菓子等を食べてしまう」「名古屋市の給食に比べて味や量が不十分」「オーガニックや無添加の給食にしてほしい」といった不満や提案があがっています。

義務教育費・給食費の無償化:「給食費、教科書代、部活動の費用など、義務教育に必要な費用の無償化」を望む声があります。

3. 部活動の地域クラブ移行・指導体制・教員不足

地域クラブ移行に伴う不利益の解消:部活動の地域移行が進む中で、「地域クラブにない部活に入っているため大会に出られない」「応募人数に対して指導員や場所などの受け入れ体制が見合っていない」という混乱や課題が指摘されています。

指導者の確保と一貫性:教員の人数不足で部活動が維持できない不安や、「指導者の転勤で教え方が変わらないよう、外部講師を雇って一貫した指導体制を整えてほしい」といった提案があります。

4. 図書室・学習支援・多様な学びの確保

学校・市立図書館の利用環境:「中学校の図書室を毎日使えるようにしてほしい」という要望や、市立図書館における「子ども向けの本がぎっちり詰め込

まれていて取り出しにくい」「子どもでも扱いやすい検索機の導入」「自習スペースの拡充」などの改善要請があります。

フリースクールや平和教育: 学校教育とフリースクールなどの自由学習が両立できる環境づくりや、「子どもたちへの平和教育」の重要性を訴える意見も含まれています。

5. 通学路の安全・防犯対策

危険な通学路の整備: 旭中学校の通学路（城山街道から瀬戸街道へ抜ける郵便局前の道）など、歩道が狭く踏切を渡るのが危険な箇所の安全対策が求められています。

防犯・見守り強化: 昼間でも子どもたちが安心して歩けるよう、地域の見守りや見回りの強化を希望する声があります。

こどもの貧困対策

カウント数31。年齢に関係なく、関心を持たれているテーマだと思われます。

1. 義務教育費・学費・給食費の負担

給食費や学費等の無償化要望: 「生活費、食費が圧迫しています。保育園、小学校、中学校、学費の捻出が難しい。給食費、教科書代、部活動の費用など、義務教育に必要な費用の無償化を強く希望します。子供にかかるお金を平均に生活できない現状に、とても不安を感じます」。

2. 食生活・生活必需品（オムツ・粉ミルク等）の困窮

フードバンクの利用やお米の購入困難: 「物価は上がるのに給料は上がらない為、お米も買えなかったりして生活が苦しい」「家族が多いので食べることに困り、フードバンクを利用した」。

育児用品・食料品の値上がりによる影響:

「野菜、果物、子供のために買いたいが、かなり悩みます。オムツも高いです」。

「食料品もそうだし、おむつも高すぎて安いのを探し回って買っている。何を買うにも高く、必要な物だけの買い物になり、スマホアプリの電卓片手にお買い物してます」。

「もうすぐ子どもが産まれるのに、オムツも値上げ、粉ミルクも値上げ、少子化は進むと思います」「生きてたらかかってくるお金の値上げはしんどいです」。

3. 教育・習い事・体験の格差

習い事や教育の機会減少: 「野菜の価格が上がり、旬のものを子供に食べさせたくても、ちゅうちょしてしまう。習い事費も上がり、満足する教育を受けさせづらくなった」。

体験・習い事による格差:「プールを習っている子供は良いが、習えない子は？いつの時代も格差はありますが、経験の差があまりにも大きいのではと思います」。

4. 給付金・医療費・予防接種などの直接支援要望

子育て給付金や予防接種助成:「子供がいる世帯や障がい者の給付金をやって欲しい。インフルエンザやおたふくかぜを割引して欲しい、例えば給付金をやってくれないときつい。とても無理です。やりくりが大変すぎる」「子供や障がい者に対しての給付金やって欲しい。例えば、1人5万円給付金とか」。

5. 多子世帯・出産における経済的影響

多子世帯の生活費高騰:

「子供3人いて、お金のやりくりが大変になった。食料品や水道、電気などが高くなった、外食やプライベート観光地に行けない」。

「小中高の子どもが3人。それぞれスポーツをしてお米やスポーツ飲料の消費が元々多い中 価格が上がり前よりも出費が増えた」。

出産の経済的ハードル:「望んでできた子で、元々2人考えていましたが、出産一時金があっても手術で30万ほどいくし、1人が限界」。

障がい者福祉の充実

カウント数25。

1. 障がい者認定・手帳交付基準の格差解消

認定基準に対する疑問と見直し要望:「障害者認定は、名古屋よりも厳しい。主人は片耳全く聞こえない。名古屋では障害者手帳が出るが、旭では？」といった、近隣自治体（名古屋市等）との認定基準の違いに対する不満や見直しを求める声が上がっています。

2. 給付金・医療費などの経済的支援

障がい者世帯への直接的な給付金要望:物価高騰や生活苦の中で、「子供や障がい者に対しての給付金やって欲しい。例えば、1人5万円給付金とか」といった具体的な経済支援を求める意見があります。

医療費・予防接種代の助成要望:「子供がいる世帯や障がい者の給付金をやって欲しい。インフルエンザやおたふくかぜを割引して欲しい」など、医療や予防接種の費用負担軽減を切望する記述が見られます。

3. 就労支援（就労継続支援B型）の拡充と利用環境

職種の多様化と子連れ通所の整備:「就労継続支援B型でパソコン利用やデザイン部門を増やして子供連れの通所をOKにして欲しい」という、働く意欲に応える支援内容の拡充や子育て中の利用に配慮した環境づくりを求める提案が寄せられています。

4. 道路・歩道のバリアフリー整備（車椅子での移動環境）

車椅子利用時の段差・傾斜・障害物問題:

「車イスを利用するようになり、歩行者の通路や凸凹や、木の根っこの張り出し...大人の車イスでは、1センチの段差を超えるのに大変な力が要ります。また、木の根っこの傾きでは、ひっくり返りそうになります。また、歩道に電柱があると通行できにくくて、車道に出て通ることになります。とても危険です」といった切実な声が上がっています。

「車道から歩道に入るのに、勾配がありすぎて、車イス、自転車はあぶない」など、安全に移動できるインフラ整備が強く求められています。

5. 弱者・障がい者に寄り添う市政運営

市民・弱者優先の施策展開: 見た目やイベント優先の開発ではなく、「もっと市民に、弱者に寄りそった施策に注力すべきだと思います」という行政の姿勢に対する指摘・期待が書かれています。

高齢者福祉の充実

カウント数48。このうち約8割は高齢者からの回答。

1. 移動手段の確保（コミュニティバス・タクシー券・交通支援）

あさび一号の増便・路線拡充・バス停設置: 運転免許を返納・失った後の通院や外出を支えるため、「あさび一号」の増便やバス停の増設を求める声が多く寄せられています。

タクシー券や無料バス切符の改善: 免許保持者へのバス切符支給見直しに対する不便さや、タクシー券の利用用途（通院目的での利用制限等）に対する柔軟な対応を望む声があがっています。

将来の移動・単身生活への不安: 隣接する名古屋市のような敬老パス制度がない点に触れ、将来身体が不自由になったり単身になった際の移動や生活への不安が語られています。

2. 介護保険・リハビリ・介護施設・家族介護者支援

介護認定と訪問リハビリの制限: 介護認定の厳しさや、要支援者向け訪問リハビリの独自ルール制限により、通所が難しい人が「リハビリ難民」になっている課題が指摘されています。

低所得・無年金世帯への介護支援と特養整備: 無年金や低所得の高齢者世帯におけるデイサービス利用負担の軽減、特別養護老人ホーム（特養）の整備、介護従事者の処遇改善を求める切実な要望があります。

介護利用料の値上げによる影響: 介護利用料の引き上げや物価高騰により、年金生活世帯の暮らしが一段と厳しくなっている実態が述べられています。

3. 認知症ケア・見守り・地域の居場所（たまり場）づくり

認知症の地域ケア・見守り体制: 認知症になっても地域で見守り、住み慣れた場所で安心して暮らせるケア体制の充実が求められています。

高齢者の外出・交流の場づくり: 高齢者の健康維持や引きこもり防止のため、公民館や学校の空き教室を活用した集いの場づくり（近隣自治体の先進事例など）や、子どもと高齢者が集える「たまり場」の設置が提案されています。

老人会支援: 市からの老人会補助金の削減に対する懸念と、「老人にやさしい市」を求める声があります。

4. 医療費補助・補聴器購入助成・給付制度のデジタル配慮

補聴器購入補助の要請: 加齢に伴う難聴に対して、高額な補聴器の購入費用補助を求める要望が継続的に出されています。

後期高齢者医療資格確認書の継続: 現行の後期高齢者医療資格確認書の継続発行を希望する意見があります。

給付制度における高齢者への配慮: デジタル形式（バニラVISAギフトカード等）の支援施策について、スマートフォンを持たない高齢者や残高確認が困難な人に対する配慮不足（現場での使いづらさ）が指摘されています。

5. 歩道・道路のバリアフリー化（移動の安全確保）

歩道の段差・傾斜の解消と三輪乗り物への対応: 高齢者が使用する三輪の乗り物や歩行車、車椅子が安全に通れるよう、歩道の段差・水はけの傾斜・障害物の整備が求められています。

市営バス（あさび一号）の充実

カウント数47。高齢者からの意見が多く見えますが、現役世代からの期待も強い。

1. 便数・運行時間帯の拡大（増便・ダイヤ改善）

本数（便数）の増加要望: 「本数が少なく使いにくい。値段を上げてよいので、本数を増やして欲しい」、「土日の本数が少なすぎる」、「あさび一号の数を多くして、高齢者が出かけやすいようにして欲しい」など、増便を求める声が多数挙がっています。

早朝運行の要望: 「あさびーを早朝から運行していただけると助かります（朝の5時台～6時）」という意見も見られます。

2. 運行ルート of 拡大・他交通機関との連携

他都市・他路線への接続: 「地下鉄藤が丘駅まで繋げて欲しい。市バスとの連携など検討してほしい」といった、周辺の広域交通網との接続改善が望まれています。

乗り継ぎの利便性向上: 「市役所で降りずに、そのまま続けて乗っていけるようにしてほしい」という、系統を跨いだ乗車継続の要望があります。

交通空白地域への対応: ルートから外れているエリアの市民から不便さを訴える声や、市役所へのアクセスの改善を求める意見があります。

3. バス停（停留所）の増設と住民要望への対応

停留所の増設要望: 「100円バスの停留所を増やして欲しい。どこからでも乗れるようにしたら助かります」という意見があります。

要望に対する行政対応への不満: 高齢化が進む地域（長坂町南山など）でバス停設置の要望を何度も出しているにもかかわらず設置されず、理由の説明もないことに対する不満が出されています。

4. 運賃・決済・利用制度への意見

低価格への評価と無料化要望: 「安価で利用できる」点が高く評価されている一方で、「あさび一号のチケットを無料にして欲しい」という要望もあります。

決済方法への意見: 「市営バス『あさび一号』のPayPayをやめてほしい」というキャッシュレス決済に関する指定意見も見られます。

5. 市民生活・高齢者支援における必要性（背景）

免許返納後の外出・通院の足: 車の運転をやめた高齢者が、中央公民館や病院へ移動するための必須手段として位置づけられています。

病院バス廃止に伴う代替: 「労災病院の病院バスが無くなったので、あさび一号に乗るか、タクシーしか方法がない」など、医療機関への移動手段としてあさび一号の役割がより重要になっています。

道路・歩道・公園・下水道などの整備

カウント数53。世代に関係なく、多くの要望を頂いています。現地を確認し市に対応を求め解決した内容もあります。

1. 道路の補修・交通安全設備

道路舗装・白線の補修: 道路や路肩・横断歩道の白線のかすれ、アスファルトのえぐれや凹凸の補修、国道363号の穴への懸念など、こまめな道路補修が求められています。

路面の劣化・陥没への不安: 西中学校西側（西中北信号）付近のマンホール周りの劣化など、道路陥没事故を懸念する声が上がっています。

安全設備の増設: 危険なT字路へのカーブミラー設置、街灯（夜間の照明）や防犯・監視カメラの増設要望が寄せられています。

2. 歩道・バリアフリー・自転車走行環境

歩道の平坦化・拡幅: 歩道の端の傾斜（くだり）やガタガタした路面、歩道の狭さ、歩道と車道の区切りの曖昧さが指摘されており、高齢者の三輪乗り物や歩行者が安心して歩ける「平らで広い歩道」の整備が求められています。

車椅子・歩行障害の解消: 車椅子利用時に「1cmの段差」や「木の根の張り出し」を超えるのが大変であることや、歩道上の電柱が邪魔で車道に出ざるを得ない危険な実態が語られています。

自転車走行と通学路の安全: 車道での自転車走行に対する恐怖感や、水はけ改善（水たまり対策）の要望、歩道のない狭い道路（旭中学校の通学路など）へのガードレール設置要請が上がっています。

3. 公園・緑地・街路樹の維持管理

公園設備への評価と管理要望: 小公園や森林公園・城山公園の充実は高く評価されている一方、印場中央公園での雑草の繁茂やヘビの発生、天神川岸の崩れ、公園水道の早期復旧など、既存公園の適切な管理・修繕が強く求められています。

街路樹・空き地の剪定と除草: 並木道の桜の老朽化や毛虫対策、街路樹の定期的な剪定、さらには害虫発生の原因となる市の空き地の除草不足に対する不満が出されています。

緑化の推進: 旭台以外のエリア（旭ヶ丘町など）への道路植樹提案や、散歩道となる自然保護の要望があります。

4. 下水道・水環境・水はけの整備

下水の悪臭対策: 市民から「下水が臭い」「下水をキレイにしてくさくない市にしたい」という切実な悪臭改善要望が出されています。

上下水道の整備と料金負担: インフラとしての上下水道整備の継続要請とともに、高騰する上下水道料金に対する値下げ・負担軽減を望む声が見られます。

用水路・河川の美化: 散歩コースとなる身近な用水路の美化や、矢田川周辺の草刈り継続が望まれています。

非核平和都市宣言自治体としての発信

カウント数26。尾張旭市は2011年3月3日、非核平和都市宣言をしています。

＜市議団より＞

関心事としては高くないものの、過去のアンケートでは見られなかった、否定的見解が一部に見られるようになりました。（Q2についても同様に思いますが）核兵器禁止条約に対する政府の姿勢や、一部の国会議員が、日本の核武装を口にするようになったこと、などの影響を受けていると思われます。

アンケート配布開始後、尾張旭市の「広報あさひ」8月号で、4ページにわたる特集が組まれました。

1. 宣言への評価と次世代・地域での発信・継承の要望

市民・次世代への継承と積極的な発信:「私たちの市が『非核平和都市宣言の自治体』であることを、うれしく思っています。このことを、子どもたちに、青年の方々に、これからも継承していけますよう、学校や市議会や家庭で発信していけますよう、願っています」と、宣言を評価し積極的な啓発を望む声があります。

自治体からの平和発信:「戦争に巻き込まれないよう、尾張旭市からも発信できると良いと思います」と、市からの働きかけを求める意見があります。

平和教育の重視:子どもたちに対する平和教育の継続・充実の大切さを指摘する意見が寄せられています。

2. 現行の姿勢への苦言・課題の指摘

取り組み姿勢への疑問:「非核平和都市宣言をしている市とは思えない『平和』への後ろ向きな姿勢を改めて欲しい」といった厳しい意見があります。

追隨的・形骸化への指摘:「ただ追隨宣言しているにすぎないと思う」として、より実効性のある取り組みや全国家を対象とした核廃絶への姿勢を求める声があります。

市内企業（防衛・弾薬関連）との整合性:「市内に弾薬製造会社があるそうですが、事実だとすれば、平和都市宣言自治体としては、問題だと思います」と、平和都市宣言との整合性に懸念を示す記述があります。

3. 宣言への不要論および足元の防犯・安全を優先する意見

宣言自体への疑問:「非核平和都市宣言は不要、日本人は全て平和を望んでいる」という見解が出されています。

足元の生活防犯・安全優先の立場:「平和都市宣言も重要だが先ずは足元から凶悪犯、詐欺などから弱者を護るため、各地域できめ細かく注意喚起、意識啓発、見守りなどの活動を推進、支援」といった、身近な防犯や安全対策を最優先すべきだとする意見もあります。

- 非核平和都市宣言をしている市とは思えない「平和」への後ろ向きな姿勢を改めて欲しい。
- 非核平和都市宣言は不要、日本人は全て平和を望んでいる。
- 市内に弾薬製造会社があるそうですが、事実だとすれば、平和都市宣言自治体としては、問題だと思います。
- 非核宣言市かもしれませんが、何をやっているんですか？ただ追随宣言しているにすぎないと思う。一部の国に非核を求める前に、全国家すべて核をなくすことが重要で、一部は必要ない。
- 私たちの市が「非核平和都市宣言の自治体」であることを、うれしく思っています。このことを、子どもたちに、青年の方々に、これからも継承していけますよう、学校や市議会や家庭で発信していけますよう、願っています。

保育園や学童保育の待機児解消

カウント数19。若干、現役世代からの要望が高い状況ですが、世代に関係ない要望と言って良いと思います。

＜市議団より＞

今年、2026年度は、保育園の（国が示す基準でいう）待機児がゼロになったことが、カウント数の少なさにつながっているかもしれません。保育士の配置基準を国際的に比べると、日本のそれはかなり貧弱な状況で、働きながら子供を育てる環境は不十分です。多様な要望を実現できるように取り組みたいと思います。

1. 0歳児～低年齢児の受け入れ枠拡大・保育園増設要望

0歳児の受け入れ定員不足:「仕事したいのに、0歳児を預かる人数を増やして欲しい」や、「保育園預けたいのに仕事できない」といった、働きたくても子どもを預けられない切実な声が上がっています。

保育園増設への評価とさらなる拡充:「保育園を増やしてくれているところ」と市の取り組みを一定評価する意見がある一方で、子育て世代の定住や移住促進に向けた更なる拡充が期待されています。

2. 保育・学童保育の利用時間延長と「小1のカベ」対策

預かり時間の不一致（19時までの延長希望）:「学童、保育園の時間が共働き世帯にとって全く合わず、働かないと生活できないのに、子供が負担（統一して19時まで希望）となり働けない！」と、勤務時間と預かり時間のギャップが就労の障壁になっている実態が指摘されています。

幼稚園の預かり保育料負担:「幼稚園の預かり保育料が高すぎて預けられず働けない」と、費用面から預かり保育の利用を諦めざるを得ないケースが挙げられています。

3. 下の子の出産・育休に伴う「2歳児未満の退園ルール」改善要望

退園ルールによる二人目の断念・不安:

「2歳児クラス未満は下の子が生まれると退園になります。2人目が欲しいのですが、両親とも遠方で頼れず、あきらめようかと悩んでいます」

「2人目が生まれると2歳児未満に入っている上の子は退園になってしまうのが、大変です。核家族化が進んでいるので頼れるところが少ないです。名古屋市は退園しないそうです。尾張旭市もできると2人目を考えられます」

近隣自治体（名古屋市等）との制度比較も含め、退園ルールの緩和が少子化対策や第二子以降の出産意欲に直結していることが窺えます。

4. 0～2歳児の保育料無償化・経済支援

年齢制限なしの無償化要望:「0～2歳児の保育料無償化（条件なしで実施）を早急に。隣接する市と同じ政策でなく、思い切った政策をし、子育て世代を呼び込んで欲しい」と、子育て世代の呼び込みに向けた手厚い支援策が提案されています。

5. 多様な働き方・障害者就労と子育て支援の連携

子連れ通所・預かり支援:「就労継続支援B型でパソコン利用やデザイン部門を増やして子供連れの通所をOKにして欲しい」など、就労支援の現場における子どもの預かり環境の整備を求める意見もあります。

防災・防犯対策

カウント数35（年齢不明の方の中では、一番の項目。）

<市議団より>

高齢の方のカウント数が少し多いものの、年齢に関係ない関心事だと思います。学校体育館へのエアコン設置や、避難所のトイレ環境については、ここ数年で目立つようになった課題です。中学校体育館のエアコンは設置済みですが、小学校は設計をしています。順調に設置が進むように取り組んでいきます。

1. 防犯設備（街灯・防犯カメラ）の増設要望

街灯・防犯カメラの設置要請:「街頭カメラを設置して欲しい」、「街灯、監視カメラ、カーブミラーも増やして欲しいところがたくさんある」、「街灯の増設をお願いいたします」など、暗い夜道や安全面への懸念から監視カメラや街灯の増設を求める声が多く見られます。

夜間・昼間の安全確保と見守り強化:「夜など、安心して歩けるように、灯りを増やして欲しいです。また、昼も子供が安心して歩けるように見回りを強化して欲しいです」、「海外の方が増えて、夜の散歩も怖い」といった、地域の防犯体制や見守り強化を要望する意見が出されています。

2. 身近な犯罪対策・詐欺・騒音・盗難防止

身近な防犯・詐欺・匿名流動型犯罪対策:「平和都市宣言も重要だがまずは足元から凶悪犯、詐欺などから弱者を護るため、各地域できめ細かく注意喚起、意識啓発、見守りなどの活動を推進、支援」、「匿名流動型犯罪が恐ろしいですね!」といった、身近に迫る犯罪や詐欺への啓発・支援が求められています。

学校での防犯・犯罪抑止教育:「全国で若い子の犯罪が増えています。学校でも取り返しのつかないことになる、しっかり繰り返し教えてあげて欲しいです」と、教育現場での注意喚起を望む声もあります。

盗難・騒音への取り締まり:「自転車やカサなどが盗まれるので、防犯に力を入れて欲しい」、「バイクの騒音、最近特にひどい。もっととりしまりを強化して欲しい。警察へもっと働きかけてほしい」と、生活環境に関わる取り締まりの強化が求められています。

3. 避難所環境の近現代化（学校体育館のエアコン設置）

避難所の空調（エアコン設置率0%）への懸念:「ネットで調べると、尾張旭市学校体育館エアコン空調0%。愛知、名古屋市に比べてドッキリの数値。床に毛布エアコンなしの台湾の事例を学べる。避難所をなんとしても近現代化へ」とし、南海トラフ地震等の発生を見据えた避難所環境の改善が強く訴えられています。

4. 災害時の備蓄・水・トイレ・情報発信

災害用井戸や給水車・トイレカーの確保:南海トラフ地震や大規模災害に備え、「長久手市は、ござらっせに災害用の井戸があります。尾張旭も各学区に、井戸があると安心です」や、給水車・トイレカー等の確保を求める意見があがっています。

防災無線の聞き取りづらさと詳細な情報提供:「防災無線は聞こえない（何言ってるかわからない）。様々な状況で、災害発生時の対応について、詳細な情報発信が必要」として、防災対策や備品状況、安全な避難先の周知・発信が望まれています。

5. インフラ・地形リスクの防災・安全点検

道路陥没や道路の穴への不安: 西中学校西側（西中北信号）付近の「マンホールのふたの回りがだんだん劣化している（道路陥没の事件もありましたので）」や、「道路R363穴が開かないか不安です」といったインフラの危険箇所への不安があります。

樹木の空洞・倒木対策（台風対策）: 「お城の石垣の（南側）の古民家よりのところの樹木の根っこにおおきな空洞があります。台風の季節です。一度見ていただけないでしょうか」など、自然災害に向けた事前点検の要請があります。

6. 治安への評価と警察体制への指摘

治安の良さへの評価: 一方で「治安が良い」、「犯罪が少ない」、「災害に強く、利便性が高い」と、尾張旭市の安全性を実感・評価している記述も存在します。

警察署の不在: 「市内で警察署がないこと、小牧や瀬戸に間違われること」を課題として挙げる声もあります。

図書館・体育施設などの公共施設の充実

コメント数35。図書館については、文字数の多いコメントが多数ありました。

<市議団より>

隣接する文化会館や中央公民館の混雑時に、駐車場不足となること、第2駐車場からの歩道の狭さ、図書館の蔵書、大きさ、自習室などなど、多くの問題が指摘されています。これらは市もすでに把握している課題です。大きな不満点だと言えます。9月議会で、今後の図書館整備について本会議で質問しました。早期の建て替えは難しいと思われますが、これからも市に求めたいと思います。

1. 市立図書館の建て替え・蔵書・設備の拡充

老朽化・規模の狭さ・蔵書不足:「図書館が古い・狭い」「蔵書（本）や自習コーナーが少ない」「三郷駅前再開発に予算を割くより、図書館を建て替えて蔵書や設備を充実させてほしい」といった強い建て替え・拡充要望が出ています。また、他市と比べて教育・文化施設が貧弱であるとの指摘もあります。

駐車場不足と危険なアクセス: 隣接する文化会館や中央公民館の利用者で満車になることが多く、「図書館専用の駐車場を作ってほしい」という声や、第2駐車場からの歩道が狭く子連れには危険であるとの指摘がされています。

館内設備・検索機の使いやすさ向上:

スペース不足により、子ども向けの本が本棚にギッチリ詰め込まれて取り出しにくい状態になっています。

図書検索機が扱いにくいため、他市（長久手市等）のように本棚の場所が印字される検索機やAI検索の導入が望まれています。

雨の日にポンチョ等を自転車にかけるのに便利だった駐輪場の屋根が撤去され、不便になったことへの不満もあがっています。

2. 体育施設（体育館・プール）の老朽化と改修

市民体育館の老朽化と建て替え:「体育館の設備が古すぎる」「トイレが臭い」「再開発より体育館の整備にお金を回してほしい」として、建て替えや改修を求める意見が目立ちます。

市営プール・学校プールの整備要望:

リニューアルした市営プール（旭プール）に対しては「とても良い」と高評価がある一方、年間を通じて利用できる「市営の室内プール」の開設要望があります。

小学校のプールが老朽化で使えず、近隣施設へ年4回のみ行く現状に対し、「習っていない子との泳ぐ技術や経験の差が広がる」として早期の改修・復旧が強く求められています。

学校体育館のエアコン設置（避難所・熱中症対策）: 市内の学校体育館のエアコン設置率が0%であることを懸念し、熱中症対策や災害時の避難所環境を近現代化するための空調設備導入が求められています。

3. 公民館・集いの場・その他の公共施設

公民館の高齢者・地域活性化への活用: 公民館は使いやすいという声がある一方、高齢者の健康維持や引きこもり防止のため、ボランティアや地域人材を活かして子どもからお年寄りまで自由に集える「たまり場（サロン）」としての活用強化が提案されています。

スカイワードあさひ等の活性化: 9階展望台からの眺望などは評価されているものの、アクセス面や周辺公園を含めた改装を行い「もっと行きたくなる場所」にしてほしいという意見があります。

室内遊戯スペースや文化的催しの創出: 天候に左右されずに子どもが室内で遊べるスポットの増設や、市民が日常的に楽しめる文化的イベント（マルシェ等）の実施が望まれています。

自然環境保全・地球温暖化対策

カウント数29。

1. 地球温暖化対策・脱炭素社会の推進

脱炭素の街づくりの推進:「自然、環境保全、地球温暖化対策に今以上に力を入れてほしい」という直接的な要望のほか、「脱炭素を目指す市にして欲しい。徒歩や自転車が有力な交通手段となるように、歩道を整備して欲しい」と、移動手段のグリーン化に伴う歩道整備を求める意見があります。

住宅の省エネ化支援: エアコン交換など低額な工事にも対応した「省エネリフォーム支援」の拡充を望む意見が出されています。

2. 身近な自然環境（湿地・里山・ため池・自然歩道）の保全

固有の豊かな自然・里山の保護: ため池や川、湿地、山辺の道などの貴重な自然環境を評価し、「湿地や山辺の道もある、この環境を守ってほしい」、「美しい池、平子の森、里山の散歩道、湿原、尾張旭市固有の貴重な財産を、センスの悪い開発の手に絶対に渡らない様、がんばってください」といった開発からの保護を求める強い声が上がっています。

自然歩道の整備と緑化政策: 自然歩道を整備して緑あふれるまちにしてほしいという要請や、増え続ける野生動物との事故を防ぐための「計画的な緑化政策」の構築が提案されています。

緑地・樹木の減少への不安: 向ヶ丘～維摩池・薄墨桜付近の林が切られて中古車置き場等になっている現状に対し、身近な緑が消失することへの不安が示されています。

3. 街並みの緑化・街路樹および空き地の管理

街路樹・道路植樹の推進: 旭台地区のように「他のエリア（旭ヶ丘町など）の道路にも植樹を行ってほしい」という街並み緑化の提案があります。

生産緑地・市有地・樹木の適切な維持管理:

手入れ不足の生産緑地や市の空き地が雑木林化し、蚊や害虫の発生、落ち葉問題の原因になっていることへの改善要望があります。

街路樹や公園樹木の定期的な剪定、老朽化した並木道の毛虫対策・植え替え、台風時の倒木リスク防止に向けた樹木の安全点検が求められています。

4. 水環境（河川・ため池・用水路）の維持・美化

河川・用水路の維持と草刈り: 散歩コースとなっている「用水路の美化」や、矢田川周辺の定期的な草刈りの継続を歓迎・要望する声があります。

公園の池や堤防の管理: 公園内の池や河川敷の雑草放置・土手崩れに対する適切なパトロールと維持管理が求められています。

5. 環境教育・体験の場

体験農業や家庭菜園の活用: 子どもの教育環境として「家庭菜園や体験農業が大切」とする意見が寄せられています。

国保税・介護保険料など社会保険料軽減

カウント数58。もっともカウント数の多い項目です。

<市議団より>

国民健康保険、介護保険料、後期高齢者医療、現役世代の社保や協会健保も、保険料の値上げが続いているなかで、不満が高まっている状態だと思います。

大きくは、国の制度を改善させる以外に解決の道筋はありませんが、市政で取り組めることを提案し、改善を求めます。

これまで、保険税（料）の値上げに反対、批判するとともに、介護給付費準備基金の活用や、今では当たり前になっているジェネリック医薬品の使用推進などを求めてきました。

1. 国民健康保険税（国保税）の値上げに対する不満・負担感

国保税率引き上げへの苦言: 食事代など生活費のやりくりに悩む中で「国保税が10%以上上がった」とし、大幅な保険料引き上げに対する苦痛や不満を訴える声が寄せられています。

2. 社会保険料全体の負担増と引き下げ要請

手取りの減少と負担感: 「給料は上がらないのに取られる税金や社会保険料は増える」「社会保険料が多く手取りが増えない」「すべてが高騰しているのに社会保険料はしっかり引かれる」など、物価高と相まって社会保険料が手取りを大きく圧迫している実態が強く指摘されています。

社会保険制度の見直しと値下げ要望: 税金の使途や各種支援のムダを見極めた上で「社会保険料を下げしてほしい」という要請や、社会保険制度全般の見直しを求める声が上がっています。

3. 介護保険・介護サービス利用料の負担増

介護利用料引き上げの影響: 年金生活の中で「介護の利用料も上がり、ますます暮らしにくくなった」と、利用料負担の増加による困窮が述べられています。

低所得・無年金世帯での利用控え: 無年金の高齢者がいる世帯から、経済的な理由でデイサービスの利用を週1回に抑えざるを得ない現状が語られ、低所得世帯や無年金高齢者への介護費用支援が求められています。

4. 住民税・固定資産税など各種税金・医療費の軽減要望

市県民税・固定資産税・住民税の軽減: 「住民税が他地域より高い割に住みにくい」「固定資産税、市県民税を下げしてほしい」といった地方税の負担軽減を求める意見があります。

医療費等の負担軽減: 物価高騰の中で医療費などを含め「全てにおいて国民の負担を減らしてほしい」という切実な要望が出されています。

中小企業支援

カウント数16。

＜市議団より＞

重要な政策だと考えていますが、関心事は最も低くなっています。尾張旭市の特性として、給与所得者が多いことも影響していると思います。

1. 市内事業者への優先発注・産業育成・企業誘致

市資材・事業の市内事業者発注と税收還元: ごみ収集用ゲージが市外業者へ発注されている事例を挙げ、「できるだけ、市内の業者に発注して、法人税などで、いくらかでも回収することは考え得るべきではないでしょうか」と、市内事業者への優先発注を求める意見があります。

産業育成と企業誘致による「稼ぐ」市政: コスト削減だけでなく、「重要なことは、稼ぐことではないか」と思います。産業育成、誘致など、稼ぐことにも力点をおいて欲しい」と、市自体の産業基盤強化を求める声が寄せられています。

市内企業の少なさと税收面の課題認識: 「尾張旭市は大きな企業がない分、法人税があまり得られないと聞いたことがある」と、市内の企業誘致や経済活性化の必要性に触れる記述が見られます。

2. フリーランス・自営業者への物価高・経費高騰支援

フリーランス保護施策の要請: 「フリーランスを守るような政策を打ち立てて欲しいです」と、個人事業者やフリーランスに光を当てた支援体制が求められています。

売上減少と光熱費・経費高騰: 「自営業なので、売上がかなり落ち、電気水道等の経費が上がっている」と、物価高やエネルギー価格高騰がダイレクトに経営を圧迫している実態が報告されています。

物価高騰下での収入増加の困難さ: 「フリーランスで仕事をしているのですが、企業に勤めている方の様に給料が上がるわけではないので、物価高はかなり痛いです」と、会社員のような昇給が見込めない小規模事業者の窮状が訴えられています。

3. 地場産業・特産品（紅茶・いちじく）の活用と店舗誘致

地場特産品のブランディング強化: 「紅茶といちじくの町。食に関する分野は若者にも興味を持たれやすく、よりブランディングを尖らせていくのが良いと思う」と、地域の強みを活かした事業者支援や観光・商業活性化が提案されています。

カフェや店舗の誘致: 紅茶文化の発信や若者・ファミリー層の呼び込みに向けて、「カフェももっと誘致して欲しい」といった商業誘致を希望する意見が出されています。

健康診断・予防接種の充実

カウント数28。

1. 現行の健康診断・がん検診・予防接種への評価

「健康都市」施策・補助への肯定的な声:

「健康診断予防接種の充実、がん検診に補助があるのが嬉しい」と、市の取り組みを評価し、尾張旭市の気に入っている点として挙げる意見が寄せられています。

医療施設の充実とともに、健康診断やがん検診の補助など「健康都市政策」が実感されているという声があります。

2. 子どもの予防接種費用の助成・割引要請

任意接種等の費用負担軽減: 物価高や生活費の圧迫の中で、「インフルエンザやおたふくかぜを割引して欲しい、例えば給付金をやってくれないときつい」など、予防接種費用に対する割引や経済的支援を求める記述が見られます。

3. 医療費負担・受診控え・通院支援など関連する要望

医療費・薬代負担による受診控え: 家計の困窮から「身体が不調でもかかりつけ医院にも行けません。薬代を考えると大変です」と、必要な医療を受ける際の負担感を訴える声があります。

「健康都市」観点からの幅広い健康・予防支援:

「健康都市宣言」の意義を広く捉え、高齢者の健康維持や通院を支える交通支援（タクシー券の利用用途制限の緩和など）を希望する意見があります。高齢者の難聴予防や生活向上に向けた、高額な補聴器購入への助成を求める意見が出されています。

あなたのご意見・ご要望を

お聞かせ下さい

日本共産党尾張旭市議団

2026

まちづくりアンケート

こんにちは、日本共産党尾張旭市議団です。
私たちは、市民のみなさんと力を合わせて、平和で
安心して暮らせる社会を実現したいと思っています。
ご意見・ご提案をいただき、政治に反映していきたい
とアンケートを企画しました。 ご協力をお願いします。

アンケート回答方法は

郵送・QRコード・手渡し、の 3 つです。

郵送の場合、以下の住所へお願いします。



〒488-0801

尾張旭市 東大道町原田2493-2 2-E

日本共産党尾張旭市議団



← 左のQRコードから
Googleform で



市議会議員

川村つよし

090-2927-3776

kawamura24c@gmail.com



市議会議員

さかきばら利宏

090-2266-7284

bara3fam@outlook.com

上記いずれかの日本共産党議員へ ↑↑↑
ご連絡いただければ回収にうかがいます。

ご相談・調査のお返事をご希望の方は、
以下に

お名前や連絡先のご記入をお願いします。

お名前

連絡先

ご住所

※ ご記入頂いた内容は、市議会での活動、アンケート結果・資料などをお渡しするために
活用させて頂く場合があります。個人が特定できる形で公表されることはありません。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 以下は、アンケート項目です。裏面に続きます。 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

1. 物価高などの影響など、あなたの生活は変わりましたか？

具体的な内容があれば教えてください。

☐ 苦しくなった ☐ 多少苦しくなった ☐ 変わらない ☐ その他



具体的には？

※ 記入欄が不足する場合、便せんなどを追加し同封していただいて構いません。

2. 平和で安心して暮らせる社会を実現するために、
市政や政治へのご提案・ご希望をお聞かせください。

コラム：尾張旭市の財政は 今

5月から「三郷駅前再開発」に向けた工事（解体作業）がはじまります。
昨年6月の計算で、事業費は全体で約260億円（うち市負担、約81億円）を見込む、尾張旭市にとっては大きな事業です。これまで日本共産党尾張旭市議団は事業費の大きさや将来の負担から、見直しを求め、批判してきました。

昨年6月以降も物価や人件費の高騰などが続き、事業費用はさらに上昇すると思われ、ますます条件が悪くなっています。現在、尾張旭市は数百万円程度の新規事業にも、二の足を踏むような状況で、ここ数年、公共施設の使用料や上下水道料金などの値上がが続いています。

こうした背景にあっても、ご要望を市に届け、実現に努力していきます。



3. あなたが、今、尾張旭市に特に力を入れて欲しい政策はなんですか（複数選択可）

1. 保育園や学童保育の待機児解消 2. 教育環境改善
3. こどもの貧困対策 4. 障がい者福祉の充実 5. 高齢者福祉の充実 6. 中小企業支援
7. 健康診断・予防接種の充実 8. 防災・防犯対策 9. 国保税・介護保険料など社会保険料軽減
10. 図書館・体育施設などの公共施設の充実 11. 市営バス（あさび一号）の充実
12. 道路・歩道・公園・下水道などの整備 13. 自然・環境保全・地球温暖化対策
14. 非核平和都市宣言自治体としての発信 15. その他

○尾張旭市について、あなたが気に入っているところ、伸ばしてほしいところはなんですか。



○尾張旭市に対し、不安や不満に思うこと。改善のご提案など、何でもご記入ください。

4. 日本共産党について

- ☐ 入党したい ☐ 選挙ボランティアをしてみたい
☐ しんぶん赤旗を読みたい ☐ SNS登録で情報が欲しい⇒
☐ 地域の後援会ニュース（無料）を読みたい

川村つよし
公式 LINE



榊原利宏
X



日本共産党
YouTube



5. 回答内容の世代・地域の傾向をつかむために お聞きします。

お答えいただいた、あなたは？

【年齢】 20代以下 30代 40代 50代 60代 70代以上

【お住まいの地域】

（小学校区または町名程度で） _____

アンケートのご協力
ありがとうございます！

旭民報

2026年 5月号外
発行：日本共産党
尾張旭市委員会